

# これからの公民館のあり方について

提言

彦根市社会教育委員の会議

令和5年(2023年)2月

## 目次

<b>1 公民館の現状と課題等</b> .....	1
(1) 社会教育施設としての公民館を取り巻く環境.....	1
(2) 彦根市の公民館の現状.....	2
(3) これまでの社会教育委員の会議等での公民館のあり方に関する提言等（一部を抜粋）. . .	3
(4) 彦根市の公民館に関するアンケート調査の結果.....	5
(5) 問題点や課題および期待されていること.....	10
<b>2 公民館の今後のめざすべき方向性</b> .....	11
(1) 「まなぶ」：心豊かに学び続けるために.....	11
(2) 「つどう」：気軽に集えるために.....	12
(3) 「むすぶ」：地域の様々なネットワークをつくるために.....	13

### 附属資料

提言（全体図）

彦根市地区公民館のあり方に関するアンケート調査

## 令和4年度 社会教育委員の会議 提言「これからの公民館のあり方について」

彦根市の公民館は、地域における生涯学習を推進する中核的な施設として、昭和55年から平成8年にかけて整備され、そのあり方については、過去の社会教育委員の会議においても提言等、様々な議論を行ってきた。

現在、全国的な少子高齢化による地域の担い手の減少や空き家の増加、地域経済の縮小や地方財政の悪化、情報通信技術の高度化による社会の変容など、地域の課題は多様化してきている。複雑化する社会情勢の変化の中において、市民一人ひとりが生きがいを持って、心豊かに学び続けられるよう、本市の公民館が、地域における生涯学習・社会教育の拠点施設であり続けるために、これからの公民館のあり方について以下のとおりまとめた。

### 1 公民館の現状と課題等

#### (1) 社会教育施設<sup>1</sup>としての公民館を取り巻く環境

ア 全国的な人口減少や高齢化などの人口構造の変化、産業の空洞化等による地域経済の縮小や、公共事業や社会保障費の増加等による地方財政の悪化のほか、単身・核家族化など家族構成の変化や人と人のつながりの希薄化による地域コミュニティの衰退など、地域が抱える課題は複雑かつ多様になっている。

イ デジタル技術の発達と活用が多方面で進み、新型コロナウイルス感染症の影響もあいまって、オンラインを活用した会議の常態化やテレワークによる新たな働き方、デジタルツールを活用した学習の導入など、人の流れや行動に変化が生じている。

#### ウ 公民館の状況<sup>2</sup>

(ア) 社会教育施設としての公民館は、昭和21年の教育基本法、昭和24年の社会教育法によって法整備が整えられ、ピーク時には類似施設を含めて19,063施設の公民館が設置されていた。平成11年の平成の市町村大合併以降、施設の見直しや老朽化による閉館、他部署への移管等で、設置数は減少に転じ、平成30年度の時点で、全国で14,281（類似施設を含む）の公民館が設置されている。

(イ) 平成15年の地方自治法の一部改正により、公民館の管理運営においても指定管理者制度が導入されるようになり、平成30年度の時点で1,407施設（全体の約10%）の館で、指定管理者による管理運営が行われている。

(ウ) 平成30年12月に示された中央教育審議会（文部科学省の諮問機関）の答申<sup>3</sup>で

<sup>1</sup> 社会教育施設は、家庭や学校以外で、児童から高齢者に至るまで、学習や研修、スポーツや趣味に楽しむ機会を提供することができる生涯学習のための施設。公民館や図書館、博物館のほか、公設・民間の体育施設や劇場など。

<sup>2</sup> 文部科学省総合教育政策局調査企画課，平成30年度社会教育調査。文部科学省。2018。

<sup>3</sup> 文部科学省生涯学習政策局政策課，中央教育審議会答申「人口減少時代の新しい地域づくりに向けた社会教育の振興方策について」。文部科学省。2018-12。

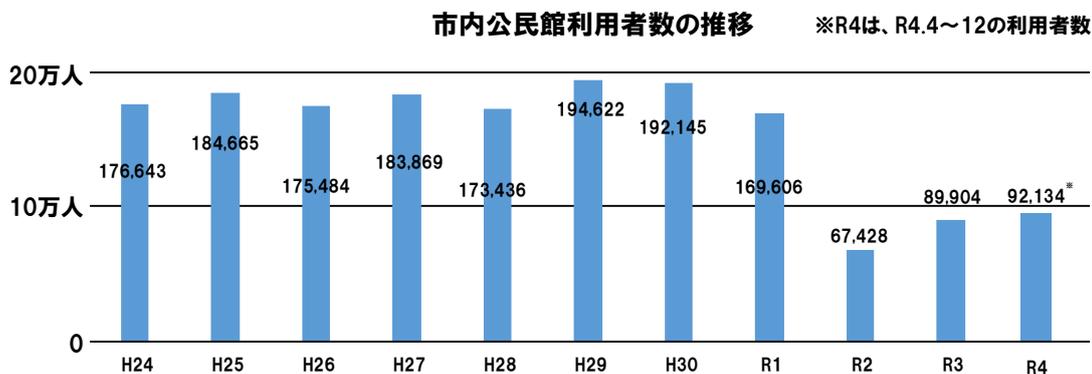
は、近年の館数や主催事業の減少、利用者の固定化といった課題に言及し、公民館について、多様な主体とのネットワーク機能の強化や、地域コミュニティの維持、地域の防災拠点としての役割、学校との連携強化、などを求めている。

## (2) 彦根市の公民館の現状

ア 現在市内には、中学校区ごとに8つの公民館があり、8館のうち6館（西地区公民館、東地区公民館、旭森地区公民館、河瀬地区公民館、鳥居本地区公民館、南地区公民館）は彦根市教育委員会が運営し、2館（稲枝地区公民館、中地区公民館）は、地域団体が指定管理者となり運営している。また、河瀬地区公民館と鳥居本地区公民館については、市役所の窓口機能である出張所が併設されている。

イ 各公民館は、市民の身近な生涯学習・交流の拠点として、高齢者対象の福寿大学を始め、パソコンや歌声等の趣味・実技の講座、地域の子どもを対象とした工作教室や囲碁教室など、特色ある学級・講座や教室を開催しているほか、地域との連携による地区文化祭の開催に取り組んでいる。また、地域の特色を生かした市民でつくるサークルや地域の社会教育団体、コミュニティ団体等の活動支援を行っている。

ウ 公民館の利用者数は、平成24年度から令和元年度までは、年間平均で延べ約18万人だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は延べ約6万7千人と大きく減少した。令和3年度は延べ約9万人、令和4年度は延べ約9万2千人（令和4年12月31日現在）と回復基調にある。



エ 公民館の施設はいずれも昭和55年から平成8年までの間に整備されたため、施設の建具や設備等が老朽化しているほか、施設によってはバリアフリー設備が未対応である状況であることから、平成30年3月に彦根市集会施設適正管理計画を策定し、緊急度や劣化度、市の財政状況等を踏まえながら、施設の長寿命化を図っている。

オ 彦根市地域防災計画では、災害の危険が切迫した場合に、市民の避難を確保するため、6館（稲枝地区公民館、西地区公民館、東地区公民館、旭森地区公民館、河瀬地区公民館、鳥居本地区公民館）を指定緊急避難場所として指定している。

(3) これまでの社会教育委員の会議等での公民館のあり方に関する提言等（一部を抜粋）

ア 平成3年12月 提言（彦根市生涯学習社会づくり推進協議会）

「彦根市生涯学習推進構想」－市民がまなび、つなぎ、つくるまち－

- (ア) 私たちは、市民の市民による学習を進め、かつ市民意識の高揚を図るとともに、市民一人ひとりが生きがいを実感できる都市機能の確立を目指して、彦根市のこれまでの学校教育、社会教育活動の成果を汲みあげ、彦根市独特の生涯学習構想が必要であると考えた。構想の策定に当たっては、ア.すべての市民に学習の機会を、イ.市民が主人公である学びのまちづくりを、ウ.「歩いて10分、ニーズに応えてくれるまちを」の3つを基本的な視点として重視しなければならないと考えた。
- (イ) 公民館は、地域における生涯学習を推進する中核的な施設として、他の施設・機関や団体と連携を図り、協力しながら、多様な学習機会を提供してきた。そのほか、民間や企業が設置するグラウンド、体育施設や学習施設も地域の人々に開放され、地域コミュニティの形成や健康増進に大きな役割を果たしている。公民館を始め、こうした施設が市民のニーズに応えるよう、さらに整備され、充実していくことが望まれる。
- (ウ) それぞれの施設は単独の施設として、独自の役割と機能を持たせているため、学習者が一つの施設で多方面にわたる学習を進めるには十分ではない。そのため、一つの施設で長時間求める活動が充足できる総合的な施設<sup>4, 5</sup>の設置が望まれる。
- (エ) 総合的な施設は、彦根文化創造の殿堂として、市民のニーズに応える各種の設備が整えられたセンター的な役割を果たすとともに、各施設とのネットワーク化を進め、施設間の連携を図りながら、各々の施設がその機能を十分果たして充実した活動が展開されるよう年次的に整備充実していくことが望まれる。

イ 平成4年3月 提言「公民館の整備・運営の在り方について」

- (ア) これからの公民館は、地域住民の多様な学習活動が実践できる最も身近な学習の場としての条件を整備し、他の社会教育施設等や生涯学習関連施設等との連携の中心となり学習活動が効果的かつ総合的に展開されるよう努めなければならない。

ウ 平成12年3月 提言「生涯学習社会をめざす地区公民館の今後の在り方について」

- (ア) 地域社会の教育力の向上を中心に考え、青少年は地域社会で育む観点から、相互に開かれた関係を築き、地域が一体感をもった「地域コミュニティ」を形成していく

---

<sup>4</sup> 彦根市の生涯学習社会づくりを進めるため設置された彦根市生涯学習社会づくり推進協議会によって、「彦根市生涯学習推進構想」と同時期に提言された「(仮称)総合市民センター構想」の中で謳われた、彦根の新しい文化の創造と学習活動・市民活動の拠点としてまちづくりを果たす施設。現在のひこね市文化プラザ。

<sup>5</sup> 彦根市生涯学習社会づくり推進協議会では、平成3年当時より、社会教育法が定める社会教育施設としての本来的な「公民館」と、同法の制約を免れる文化施設としての「ひこね市文化プラザ」との住み分けを構想し、市民のあらゆるニーズと活動に応えられるようこれを実現してきた。これは、平成の市町村大合併を経て公民館をコミュニティセンター化し、その運営を指定管理者に委ねてきた多くの合併市町村の対応と一線を画するものである。

多様な活動の場を地区公民館が提供していくことが求められる。

- (イ) 家庭・学校・地域住民・民間団体・企業等が地区公民館を中核として相互に連携を密にし、共通の目標を設定し、地域主導の取組を推進することが重要である。
- (ウ) 社会の進展に対応し、生きがいのある生活、潤いのある暮らしを実現するには、誰もが生涯にわたって学び、参加できる機会や場が重要である。こうした各人の生涯を通じる学びの努力を尊び、喜び合い、それを正當に評価する学習社会を構築することが望まれる。同時に、活動の輪が広がり、地域をより良く、より活性化したいという人々の思いや活動を受け止める場としての役割を、地区公民館に期待する。

エ 平成 18 年 2 月 答申「社会教育施設における市民参加型の運営について」

- (ア) これからの社会教育施設は、社会教育団体、自治会、NPO、ボランティア団体、民間教育事業者等とパートナーシップの関係をつくり、協力協働して企画運営に当たっていくことである。
- (イ) 公民館では、福寿大学の講座においてその運営手法がとられており、老人クラブでは「私らの福寿大学」という主体的な意識さえ感じさせられるところである。
- (ウ) 教育委員会はもとより、市長部局で広範に行われている多彩な学習サービスと、公民館・図書館・博物館等の社会教育施設は強力なネットワークをつくる必要がある。それによって、施設の限られた陣容でも豊富なサービスが可能となる。
- (エ) 公民館の果たす本来の役割・機能とは、「住民の身近な生涯学習の拠点」であるとともに「地域コミュニティ確立の拠点」でなければならない。特に地域コミュニティの確立においては、住民の自治能力や意識に依拠するだけでなく、行政の専門知識や技能、情報能力等と協働して、地域（まち）づくりを進めることが必要となる。

オ 平成 22 年 3 月 提言「子どもを取り巻くさまざまな問題に対して、社会教育はどのように対応し推進していくべきか」

- (ア) 地域内の各種団体が育成団体となり、子どもを包み育てていく環境づくりのリーダーシップを公民館がとらなければならない。
- (イ) 子どものための社会教育を推進するためには、職員自身が子どもとのコミュニケーションスキルを高めたり、先進地の事例等青少年教育事業に関する研修を深め、資質の向上と専門性を高める必要がある。
- (ウ) 公民館は地域づくりの拠点施設および教育機関であるから、「公民館は高齢者の施設」「公民館は会議室を貸す施設」という片寄った思い込みを払拭し、公民館のイメージを変えるアピールが必要である。
- (エ) 地域の青少年育成団体や NPO との協働は進めていかななければならないが、今後は、特に学校との協働関係を構築していくことが大切である。

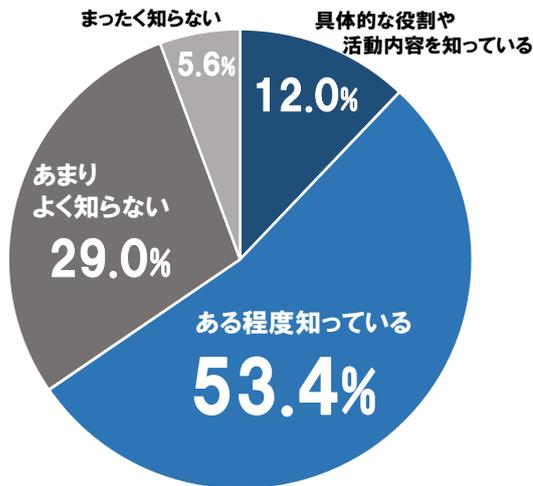
#### (4) 彦根市の公民館に関するアンケート調査の結果

生涯学習課が実施した「彦根市地区公民館のあり方に関する市民アンケート調査」の主な結果は、以下のとおりである（調査結果の全体については附属資料参照）。

「彦根市地区公民館のあり方に関する市民アンケート調査」	
実施期間：令和4年5月20日～6月7日	
実施方法：アンケート回答フォームを彦根市LINEにて登録者あてプッシュ通知 各公民館にアンケート用紙を設置・配布	
回答数： 1,446	
内訳）アンケート回答フォームによる回答	917
アンケート用紙による回答	529

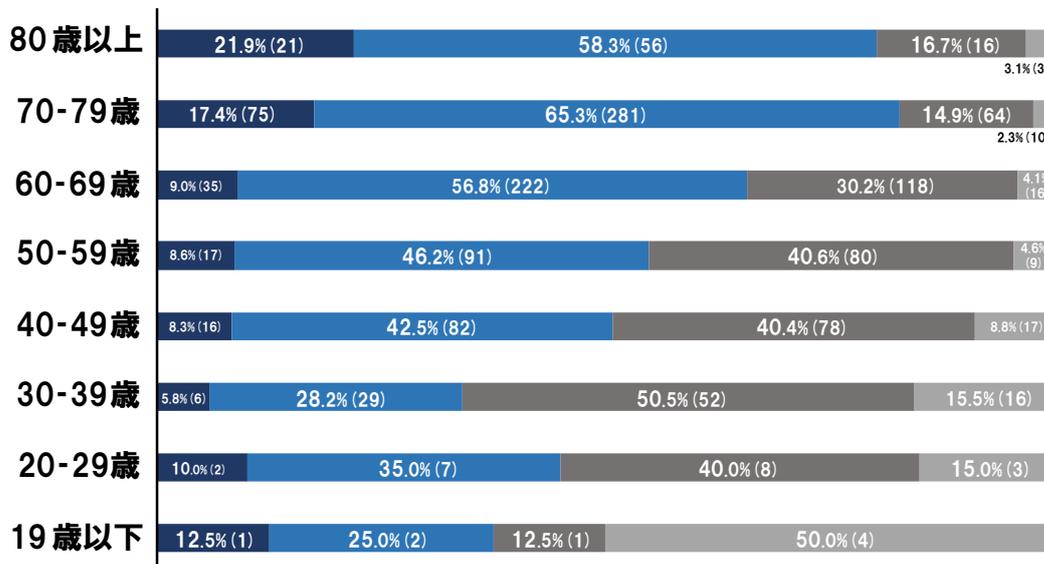
##### ア 公民館の役割や活動内容について

公民館の役割や活動内容をご存じですか。



認知度	人数
具体的な役割や活動内容を知っている	174
ある程度知っている	772
あまりよく知らない	419
まったく知らない	81

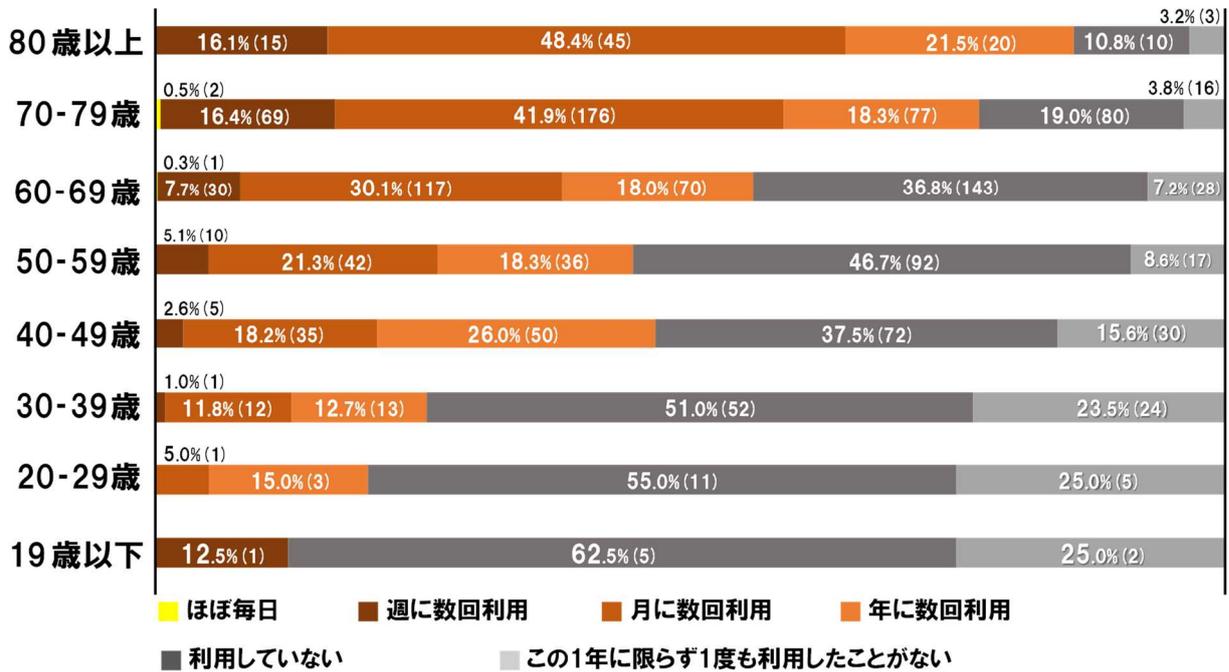
公民館の役割や活動内容をご存じですか(年代別)。



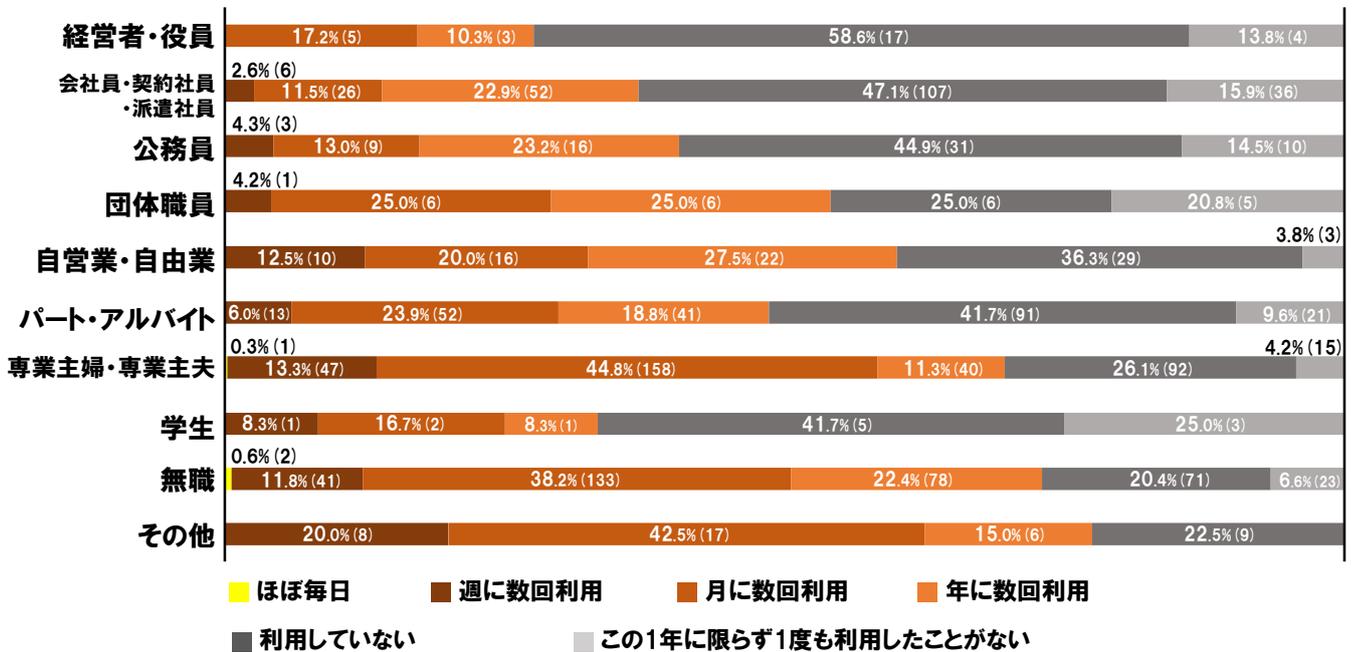
■ 具体的な役割や活動内容を知っている ■ ある程度知っている ■ あまりよく知らない ■ まったく知らない

イ 公民館の利用について

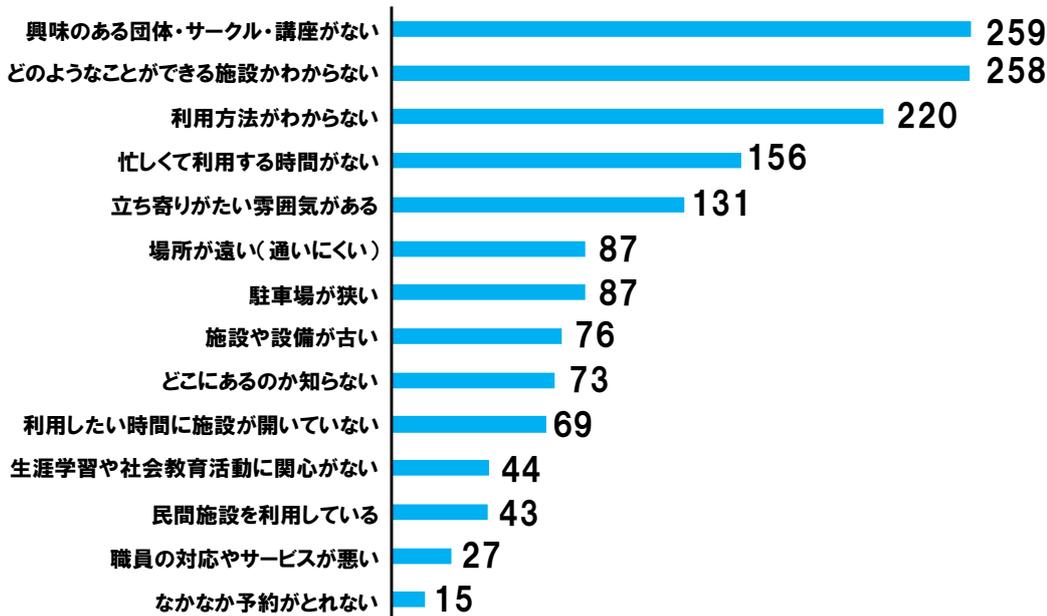
この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか(年代別)。



この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか(職業別)。



公民館を利用しない理由を選択してください。



公民館を利用しない理由を選択してください(年代別)。

19歳以下

どのようなことができる施設かわからない	4
立ち寄りやすい雰囲気がある	2
忙しくて利用する時間がない	1
興味のある団体・サークル・講座がない	1
利用方法がわからない	1
場所が遠い(通いにくい)	1
施設や設備が古い	1
どこにあるのか知らない	1

20-29歳

どのようなことができる施設かわからない	11
利用方法がわからない	9
興味のある団体・サークル・講座がない	6
忙しくて利用する時間がない	5
立ち寄りやすい雰囲気がある	4
場所が遠い(通いにくい)	3
どこにあるのか知らない	3
施設や設備が古い	1
駐車場が狭い	1
民間施設を利用している	1
生涯学習や社会教育活動に関心がない	1

30-39歳

どのようなことができる施設かわからない	48
利用方法がわからない	36
興味のある団体・サークル・講座がない	25
立ち寄りやすい雰囲気がある	22
忙しくて利用する時間がない	21
どこにあるのか知らない	19
施設や設備が古い	10
駐車場が狭い	7
場所が遠い(通いにくい)	5
職員の対応やサービスが悪い	4
生涯学習や社会教育活動に関心がない	3
利用したい時間に施設が開いていない	3
民間施設を利用している	1
なかなか予約がとれない	1

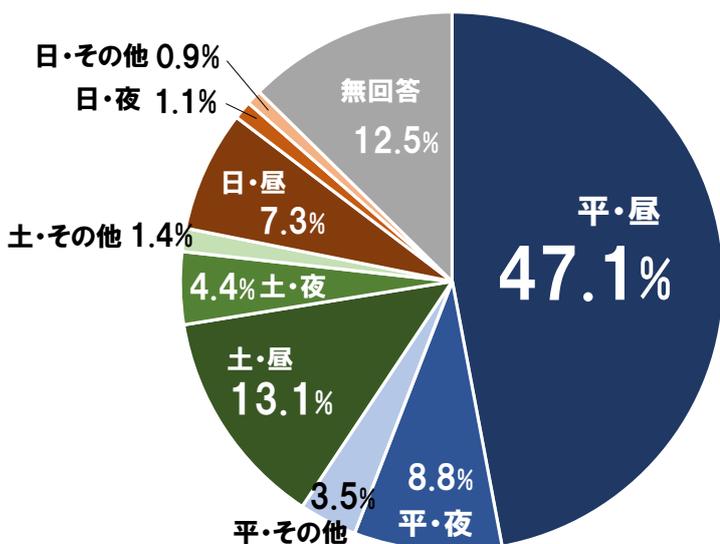
40-49歳

どのようなことができる施設かわからない	61
利用方法がわからない	54
興味のある団体・サークル・講座がない	42
忙しくて利用する時間がない	38
立ち寄りやすい雰囲気がある	26
利用したい時間に施設が開いていない	16
どこにあるのか知らない	14
施設や設備が古い	14
駐車場が狭い	14
生涯学習や社会教育活動に関心がない	11
民間施設を利用している	8
場所が遠い(通いにくい)	7
職員の対応やサービスが悪い	3
なかなか予約がとれない	2

公民館を利用しない理由を選択してください(年代別)。

50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
どのようなことができる施設かわからない 42	興味のある団体・サークル・講座がない 81	興味のある団体・サークル・講座がない 60	場所が遠い(通いにくい) 12
興味のある団体・サークル・講座がない 37	どのようなことができる施設かわからない 59	どのようなことができる施設かわからない 30	興味のある団体・サークル・講座がない 7
利用方法がわからない 33	利用方法がわからない 57	利用方法がわからない 27	駐車場が狭い 4
忙しくて利用する時間がない 33	忙しくて利用する時間がない 41	場所が遠い(通いにくい) 22	利用したい時間に施設が開いていない 3
立ち寄りやすい雰囲気がある 26	立ち寄りやすい雰囲気がある 32	駐車場が狭い 21	施設や設備が古い 3
場所が遠い(通いにくい) 15	駐車場が狭い 26	立ち寄りやすい雰囲気がある 18	なかなか予約がとれない 3
利用したい時間に施設が開いていない 14	施設や設備が古い 22	忙しくて利用する時間がない 17	どのようなことができる施設かわからない 2
施設や設備が古い 14	場所が遠い(通いにくい) 21	民間施設を利用している 17	利用方法がわからない 2
駐車場が狭い 14	どこにあるのか知らない 21	利用したい時間に施設が開いていない 13	立ち寄りやすい雰囲気がある 2
どこにあるのか知らない 8	利用したい時間に施設が開いていない 20	施設や設備が古い 10	生涯学習や社会教育活動に関心がない 2
職員の対応やサービスが悪い 7	生涯学習や社会教育活動に関心がない 15	どこにあるのか知らない 6	職員の対応やサービスが悪い 2
生涯学習や社会教育活動に関心がない 6	民間施設を利用している 11	生涯学習や社会教育活動に関心がない 6	民間施設を利用している 1
民間施設を利用している 4	職員の対応やサービスが悪い 6	なかなか予約がとれない 6	
	なかなか予約がとれない 3	職員の対応やサービスが悪い 5	

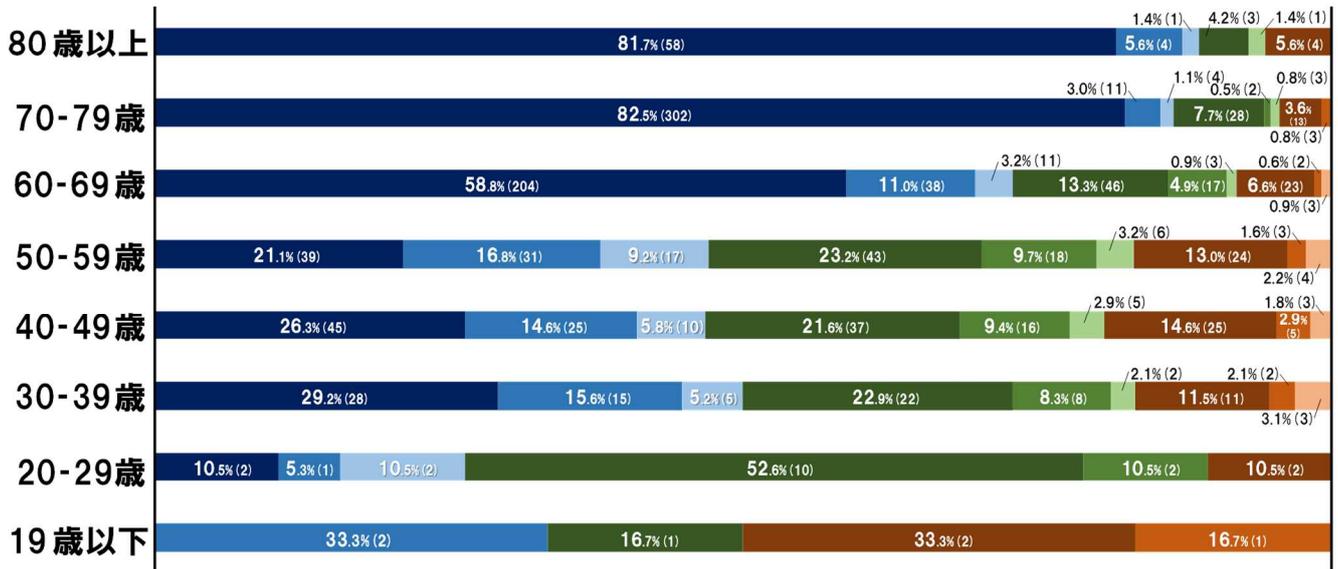
公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか。



曜日・時間	人数
平日・昼間(9時—17時)	681
平日・夜間(17時—20時)	127
平日・その他(9時までまたは20時以降)	50
土曜日・昼間(9時—17時)	190
土曜日・夜間(17時—20時)	63
土曜日・その他(9時までまたは20時以降)	20
日曜日・昼間(9時—17時)	105
日曜日・夜間(17時—20時)	16
日曜日・その他(9時までまたは20時以降)	13
無回答	181

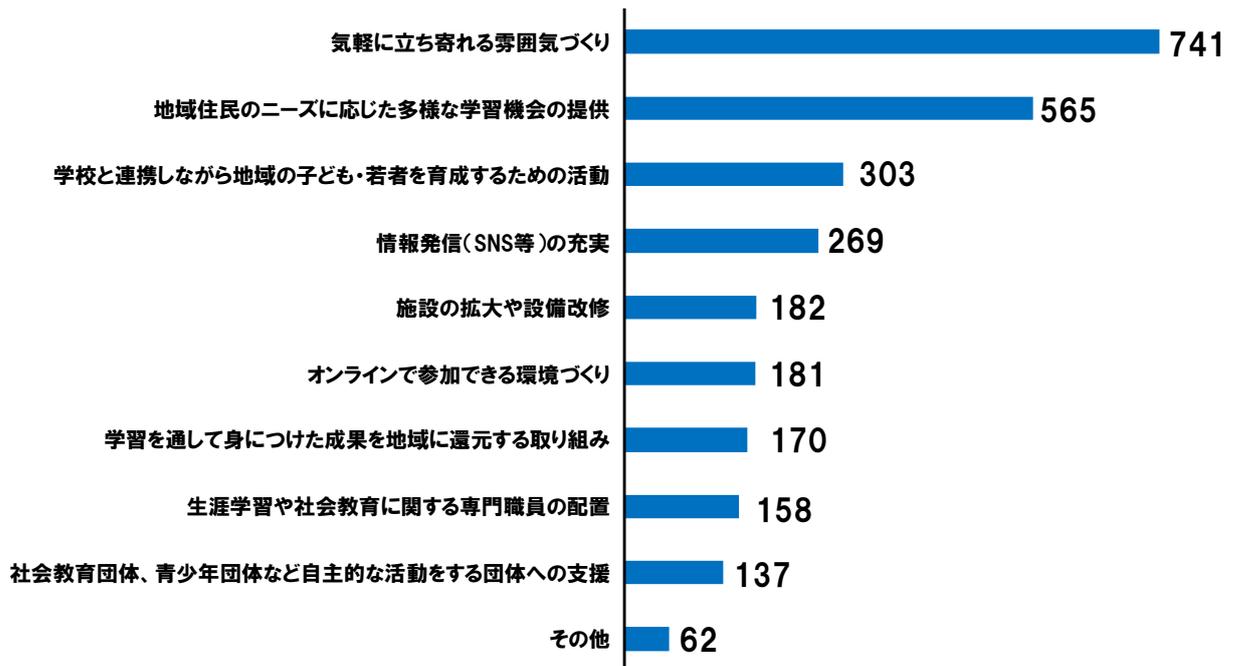
公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか(年代別)。

- 平日・昼間(9時—17時)
- 平日・夜間(17時—20時)
- 平日・その他(9時までまたは20時以降)
- 土曜日・昼間(9時—17時)
- 土曜日・夜間(17時—20時)
- 土曜日・その他(9時までまたは20時以降)
- 日曜日・昼間(9時—17時)
- 日曜日・夜間(17時—20時)
- 日曜日・その他(9時までまたは20時以降)

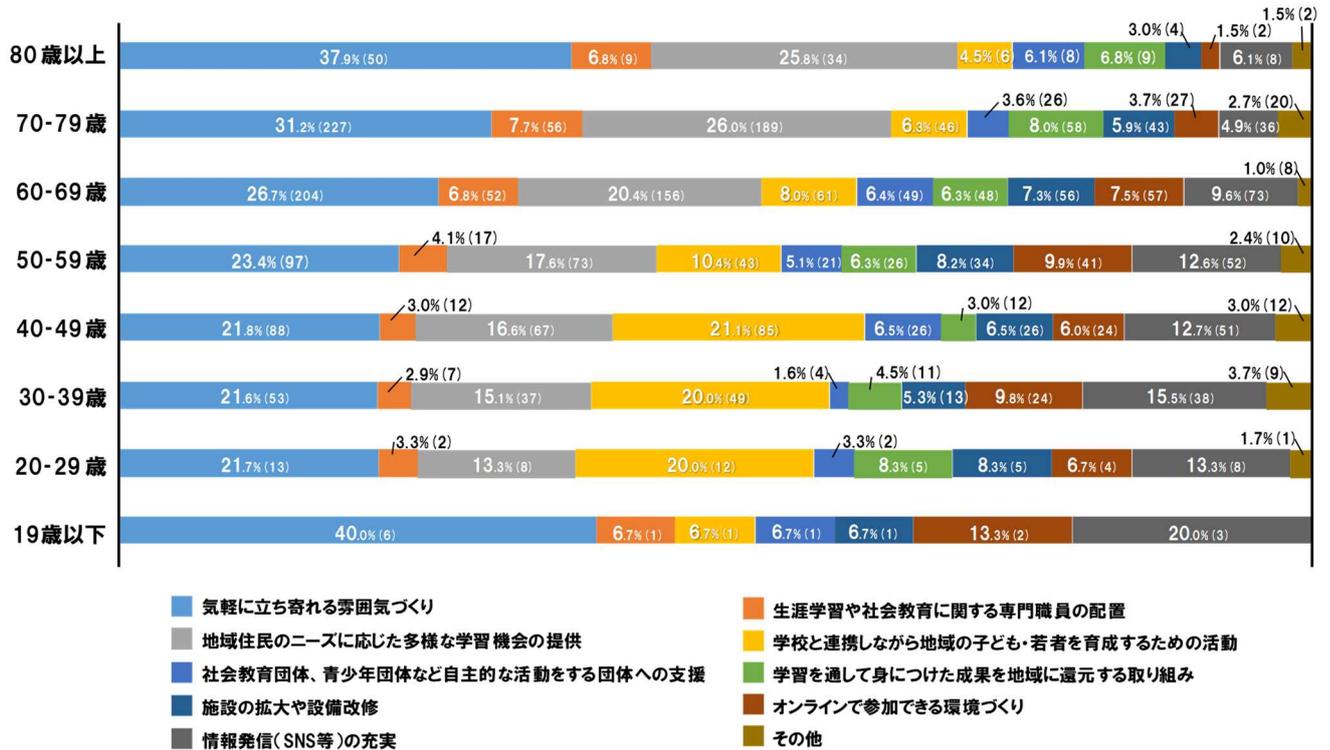


ウ 公民館活動について

公民館の活動において、彦根市はどのような取組に力を入れるべきと考えますか。(複数選択)



公民館の活動において、彦根市はどのような取組に力を入れるべきと考えますか(年代別)。



(5) 問題点や課題および期待されていること

以上の公民館の現状等を踏まえると、問題点や課題、期待されていることとして、以下の点があげられる。

ア 市民の学びについて（人づくり）

- (ア) 利用者は、60代以上が多くを占めており、10代から50代までの年齢層、また学生や就業者の利用が低調となっている。
- (イ) 公民館の役割や活動について一定の認知度があるものの、30代までの若年層の認知度は十分とはいえない。
- (ロ) 利用者の固定化や、未利用者の利用に対する抵抗感が顕在化している。
- (ハ) 利用者ニーズに応じた講座開催のためのリサーチや公民館活動のPR不足が課題である。
- (ニ) デジタルツールを活用した学習も増えてきている中、公民館においてもオンライン講座の開催などの試みが始まったところである。

イ 市民の相互のかかわりについて（つながりづくり）

- (ア) 利用者の高齢化が進み、学級・講座参加者の減少や利用団体・サークルの減少につながっており、異なる世代がかかわり、学習、活動する機会が減っている。

- (イ) 公民館の利用を制限する社会教育法第 23 条の規定<sup>6</sup> について、その解釈に幅があるため、運営上の負担となっているほか、公民館が使いづらいという印象を与えている。
- (ウ) 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多様な参加者・団体による開催講座や文化祭等、市民が交流する機会や大人数が集まる公民館活動が難しくなっている。

#### ウ 市民と地域コミュニティとのかかわりについて（地域づくり）

- (ア) 次世代を担う子どもたちを育む地域の教育力を向上させるため、公民館と、学校や家庭、地域で活躍する社会教育団体との一層の連携が求められている。
- (イ) 豪雨災害等の自然災害が近年頻発している中、災害時の避難所運営には、市民の主体的な参画が必要不可欠なことから、日頃の公民館活動においても、地域の市民・団体との連携が求められている。
- (ウ) 子育て世代である 30 代を中心に、学校と連携しながら、子ども・若者を育成する活動が望まれている。

## 2 公民館の今後のめざすべき方向性

以上の公民館の現状と課題を踏まえ、公民館は、本市の社会教育・生涯学習の拠点として重要な役割を果たす施設であることを再確認した。そのうえで、公民館が今後めざすべき方向性について、公民館の 3 つの機能<sup>7</sup> である「まなぶ」「つどう」「むすぶ」の観点から提言する。

### (1) 「まなぶ」：心豊かに学び続けるために

#### ア 学習ニーズに応える講座の開催を

複雑化する社会情勢の変化の中において、市民の主体的な学習を推進していくためには、市民一人ひとりが心豊かに学びを続けられる環境を整えることが必要不可欠である。そのためには、次のような講座を、バランスを取りながら創意工夫して取り組んでいく必要がある。

- (ア) 地域住民、公民館利用者等からのアンケート調査やインターネット上で流行している学習情報に基づく社会的ニーズを捉えた講座
- (イ) 地域の歴史や文化、生活体験など、館外での活動やフィールドワークを交えた、地域の住民にとって身近で目的を共有しやすい分野の講座

<sup>6</sup> 社会教育法第 23 条は、公民館の運営方針として、営利行為、政党的行為、宗教的行為の制限が明記された条文。どのような利用がその行為にあたるのか、統一された基準が示されていないため、その運用については、公民館の判断に委ねられている。

社会教育法第 23 条 公民館は次の行為を行ってはならない。

一 もっぱら営利を目的として事業を行い、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその他営利事業を援助すること。

二 特定の政党の利害に関する事業を行い、又は公私の選挙に関し、特定の候補者を支持すること。

2 市町村の設置する公民館は、特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支援してはならない。

<sup>7</sup> 文部科学省生涯学習政策局社会教育課発行のパンフレット「公民館」から引用

- (ウ) 地域の課題である防災や防犯を始め、人権や環境、学校教育、IT技術の発達によるデジタルデバイドなどの今日的な課題に対応するための講座

#### イ ICTを活用した学習情報・機会の提供を

情報発信技術の発達に伴い、誰もが気軽にインターネットを利用して情報を入手できるようになっており、インターネット上では、様々な生涯学習に関する情報が掲載されている。このような状況に対応するため、公民館のホームページやYouTube等のインターネット上の情報発信ツールを活用した、次のような取組が求められる。

- (ア) 開催予定の講座情報の掲載や開催講座の動画配信など、市民が講座情報を見逃さないための工夫をした取組
- (イ) 講座に直接参加できなくてもインターネット上で学習できる機会の提供

#### ウ 公民館同士の連携・協働を

公民館活動を活性化し、より効果的な事業を実施していくためには、次のような取組が必要である。

- (ア) 公民館同士の情報共有や意見交換などの積極的で定期的な交流
- (イ) 学習ニーズの高い講座をオンラインで複数の公民館に配信するなど、公民館同士の連携・協働による利用者や社会的ニーズを捉えた効果の高い取組

#### エ 公民館施設の効果的な活用を

「彦根市地区公民館のあり方に関する市民アンケート調査」の結果では、現行の公民館の開館日や開館時間等については、おおむねニーズを満たしていると言える。こうした中、今後、地域の学習の拠点として公民館の機能をさらに充実させるためには、次のような取組により、施設を有効に活用する必要がある。

- (ア) 地域の小中学生や子育て世代の活動を目的とした、稼働率の低い部屋・時間帯の活用
- (イ) 市立図書館と連携・協働した取組による図書の充実と利用の促進

### (2) 「つどう」：気軽に集えるために

#### ア 魅力的な公民館情報の発信を

公民館は、市民個人の学習を支援するだけでなく、他者との交流を通じて学び合い、認め合う相互のつながりを形成する場でなければならない。利用者の固定化から脱却し、公民館を利用していない層にも、気軽に公民館を利用してもらうため、次のような仕掛けづくりが必要である。

- (ア) 世代に応じた情報発信手段を用いた公民館情報(講座情報、登録サークル募集等)の提供による公民館の認知度の向上
- (イ) ホームページやSNS、メール配信など、インターネットを活用した魅力的な情報

の高頻度でタイムリーな発信

イ 誰でも気軽に集える場づくりを

他者との交流による新たな気づきや自身の活動への動機づけを促すためには、同世代での交流のほか異年齢の交流も必要である。公民館が多くの世代に開かれた教育施設となるためには、次のような取組が有効である。

- (ア) 小中学生、高校生、大学生、現役世代や高齢者など多様な市民をそれぞれターゲットにしたテーマの講座の開催
- (イ) 高齢者同士の交流や子育て世代の交流を推進するためのサロンの場づくり
- (ウ) 放課後の学習や読書など小中学生が気軽に立ち寄れる居場所づくり
- (エ) サークル作品や地域の文化的作品の展示を日常的に行うなどサークル間の交流の場づくり

ウ 安全・安心に利用できる施設の管理運営を

公民館は、地域の生涯学習・社会教育の拠点であり、また地域の防災拠点にもなることから、多様な市民に安全・安心に利用されるためには、次のような取組により、適切な施設の管理運営に努める必要がある。

- (ア) 障害のある人や高齢者等を始めとした利用者の安全・安心に配慮した施設運営
- (イ) 地域のニーズを的確に捉え、安定的で継続的な運営のための、地域住民で構成する公民館運営委員会の開催や指定管理者制度の導入
- (ウ) 地域のボランティアによる講座等事業の実施や地域のファン獲得のためのクラウドファンディングの活用など、市民が公民館活動に参画・応援できる取組
- (エ) 緊急度や劣化度などを踏まえた施設の計画的な整備、修繕

**(3) 「むすぶ」：地域の様々なネットワークをつくるために**

ア 地域の自治会や諸団体<sup>8</sup>との連携を

公民館は、その地域の中核的な拠点施設として、地域の多様な主体と連携し、ネットワークを形成しながら活動を展開していくことが重要であり、そのためには、次のような取組が有効である。

- (ア) 地域ならではの情報（歴史や防災）や地域の人材（先生や担い手・専門家）など、自治会や諸団体に役立つ情報の蓄積と発信
- (イ) 地域の諸団体との協働による「地域子ども教室」などの講座や地域の物産販売を行うマルシェなどのイベント（祭りや文化祭）の開催
- (ウ) 地域の課題をテーマとした事業（講座やイベント）の開催など、地域住民が課題を共有し、実践につなげていけるような場づくり

---

<sup>8</sup> 地域の社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会、NPO法人など地域の住民により組織された団体

- (エ) 公民館から地域の自治会館・集会所に向いて行う講座の開催等による小規模単位での学習拠点の創出

#### イ 学校教育・家庭教育との連携を

次世代を担う子どもたちと様々な世代の市民が、社会教育を通じて豊かに関わることは、地域の新しい人づくり・つながりづくりとして非常に重要である。地域の子どもたちと住民が共に学び、かかわりを持つことで、子どもたちの健やかな成長とその地域の課題解決につなげるきっかけづくりとして、公民館には、次のような取組を行うことが期待される。

- (ア) 公民館活動とそのネットワークの活用および学校が取り組むコミュニティ・スクール<sup>9</sup>や地域学校協働活動<sup>10</sup>への協力による地域ぐるみで子どもを育む機運の醸成
- (イ) 学校と地域の人材の協力による子育てや家庭での教育など、子どもの成長をテーマとした子育て世代が参加しやすい講座や場づくり
- (ウ) 学校・園と連携した子どもたちの作品の常設展示や発表会などが日常的に行える機会の提供

---

<sup>9</sup> コミュニティ・スクール：保護者や地域住民等が学校運営に参画することができる学校運営協議会を置く学校のこと。学校と保護者や地域住民がともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める仕組み。

<sup>10</sup> 地域学校協働活動：幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子どもたちの学びや成長を支えるとともに、「学校を核とした地域づくり」を目指して、地域と学校が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動。

## 令和4年度 彦根市社会教育委員名簿

(任期：令和4年4月1日～令和6年3月31日)

	氏 名	備 考
	川瀬 安希子	彦根市立城北小学校長
	高橋 江美子	彦根市立旭森幼稚園長
	中村 傳一郎	彦根市スポーツ協会副会長
	馬場 完之	西地区公民館長
	馬場 和子	彦根市子ども会指導者連合会顧問
	安澤 勝	彦根市PTA連絡協議会顧問
	横津 優騎	公益社団法人彦根青年会議所理事長
	吉田 徳一郎	彦根市青少年育成市民会議会長
副委員長	上ノ山 真佐子	学識経験者
	辻本 輝晃	学識経験者
委員長	森 將豪	学識経験者
	石田 久仁子	公民館利用者

**まなぶ：心豊かに学び続けるために**

**ア 学習ニーズに応える講座の開催を**

複雑化する社会情勢の変化の中において、市民の主体的な学習を推進していくためには、市民一人ひとりが心豊かに学び続けられる環境を整えることが必要不可欠である。そのためには、次のような講座を、バランスを取りながら創意工夫して取り組んでいく必要がある。

- (ア) 地域住民、公民館利用者等からのアンケート調査やインターネット上で流行している学習情報に基づく社会的ニーズを捉えた講座
- (イ) 地域の歴史や文化、生活体験など、館外での活動やフィールドワークを交えた、地域の住民にとって身近で目的を共有しやすい分野の講座
- (ウ) 地域の課題である防災や防犯を始め、人権や環境、学校教育、IT技術の発達によるデジタルデバイドなどの今日的な課題に対応するための講座

**イ ICTを活用した学習情報・機会の提供を**

情報発信技術の発達に伴い、誰もが気軽にインターネットを利用して情報を入手できるようになっており、インターネット上では、様々な生涯学習に関する情報が掲載されている。このような状況に対応するため、公民館ホームページやYouTube等のインターネット上の情報発信ツールを活用した、次のような取組が求められる。

- (ア) 開催予定の講座情報の掲載や開催講座の動画配信など、市民が講座情報を見逃さないための工夫をした取組
- (イ) 講座に直接参加できなくてもインターネット上で学習できる機会の提供

**ウ 公民館同士の連携・協働を**

公民館活動を活性化し、より効果的な事業を実施していくためには、次のような取組が必要である。

- (ア) 公民館同士の情報共有や意見交換などの積極的で定期的な交流
- (イ) 学習ニーズの高い講座をオンラインで複数の公民館に配信するなど、公民館同士の連携・協働による利用者や社会的ニーズを捉えた効果の高い取組

**エ 公民館施設の効果的な活用を**

「彦根市地区公民館のあり方に関する市民アンケート調査」の結果では、現行の公民館の開館日や開館時間等については、おおむねニーズを満たしていると言える。こうした中、今後、地域の学習の拠点として公民館の機能をさらに充実させるためには、次のような取組により、施設を有効に活用する必要がある。

- (ア) 地域の小中学生や子育て世代の活動を目的とした、稼働率の低い部屋・時間帯の活用
- (イ) 市立図書館と連携・協働した取組による図書の実用と利用の促進



**つどう：気軽集えるために**

**ア 魅力的な公民館情報の発信を**

公民館は、市民個人の学習を支援するだけでなく、他者との交流を通じて学び合い、認め合う相互のつながりを形成する場ではなければならない。利用者の固定化から脱却し、公民館を利用していない層にも、気軽に公民館を利用してもらうため、次のような仕掛けづくりが必要である。

- (ア) 世代に応じた情報発信手段を用いた公民館情報(講座情報、登録サークル募集等)の提供による公民館の認知度の向上
- (イ) ホームページやSNS、メール配信など、インターネットを活用した魅力的な情報の高頻度でタイムリーな発信

**イ 誰でも気軽に集える場づくりを**

他者との交流による新たな気づきや自身の活動への動機づけを促すためには、同世代での交流のほか異年齢の交流も必要である。公民館が多く世代に開かれた教育施設となるためには、次のような取組が有効である。

- (ア) 小中学生、高校生、大学生、現役世代や高齢者など多様な市民をそれぞれターゲットにしたテーマの講座の開催
- (イ) 高齢者同士の交流や子育て世代の交流を推進するためのサロンの場づくり
- (ウ) 放課後の学習や読書など小中学生が気軽に立ち寄れる居場所づくり
- (エ) サークル作品や地域の文化的作品の展示を日常的に行うなどサークル間の交流の場づくり

**ウ 安全・安心に利用できる施設の管理運営を**

公民館は、地域の生涯学習・社会教育の拠点であり、また地域の防災拠点にもなることから、多様な市民に安全・安心に利用されるためには、次のような取組により、適切な施設の管理運営に努める必要がある。

- (ア) 障害のある人や高齢者等を始めとした利用者の安全・安心に配慮した施設運営
- (イ) 地域のニーズを的確に捉え、安定的で継続的な運営のための、地域住民で構成する公民館運営委員会の開催や指定管理者制度の導入
- (ウ) 地域のボランティアによる講座等事業の実施や地域のファン獲得のためのクラウドファンディングの活用など、市民が公民館活動に参画・応援できる取組
- (エ) 緊急度や劣化度などを踏まえた施設の計画的な整備、修繕



**むすぶ：地域の様々なネットワークをつくるために**

**ア 地域の自治会や諸団体との連携を**

公民館は、その地域の中核的な拠点施設として、地域の多様な主体と連携し、ネットワークを形成しながら活動を展開していくことが重要であり、そのためには、次のような取組が有効である。

- (ア) 地域ならではの情報(歴史や防災)や地域の人材(先生や担い手・専門家)など、自治会や諸団体に役立つ情報の蓄積と発信
- (イ) 地域の諸団体との協働による「地域子ども教室」などの講座や地域の物産販売を行うマルシェなどのイベント(祭りや文化祭)の開催
- (ウ) 地域の課題をテーマとした事業(講座やイベント)の開催など、地域住民が課題を共有し、実践につなげていけるような場づくり
- (エ) 公民館から地域の自治会館・集会所に向いて行う講座の開催等による小規模単位での学習拠点の創出

**イ 学校教育・家庭教育との連携を**

次代を担う子どもたちと様々な世代の住民が、社会教育を通じて豊かに関わることは、地域の新しい人づくり・つながりづくりとして非常に重要である。地域の子どもたちと住民が共に学び、かかわりを持つことで、子どもたちの健やかな成長とその地域の課題解決につながるきっかけづくりとして、公民館には、次のような取組を行うことが期待される。

- (ア) 公民館活動とそのネットワークの活用および学校が取り組むコミュニティ・スクールや地域学校協働活動への協力による地域ぐるみで子どもを育む機運の醸成
- (イ) 学校と地域の人材の協力による子育てや家庭での教育など、子どもの成長をテーマとした子育て世代が参加しやすい講座や場づくり
- (ウ) 学校・園と連携した子どもたちの作品の常設展示や発表会などが日常的に行える機会の提供

# 彦根市地区公民館のあり方に関する市民アンケート調査

## 実施期間

令和 4年 5月 20日(金) ~ 6月 7日(火)

## 実施方法

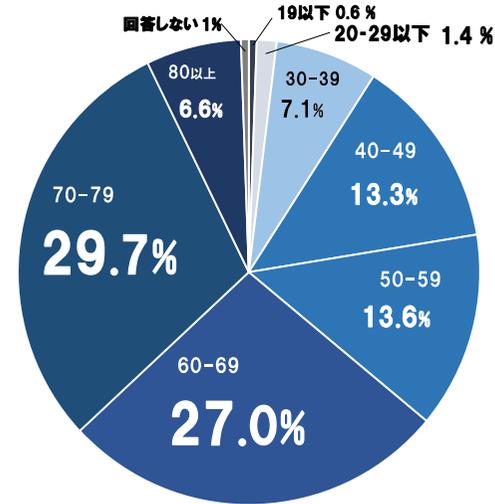
アンケート回答フォームを彦根市LINEにて登録者あてプッシュ通知  
各地区公民館にアンケート用紙設置・配布

回答数 1,446

### 内訳)

インターネットによる回答 917  
公民館でのアンケート配布による回答 529

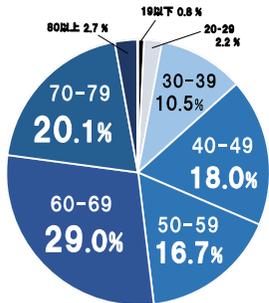
問1 あなたの年齢を教えてください。



年齢	人数
19歳以下	8
20-29歳	20
30-39歳	103
40-49歳	193
50-59歳	197
60-69歳	391
70-79歳	430
80歳以上	96
回答しない	8

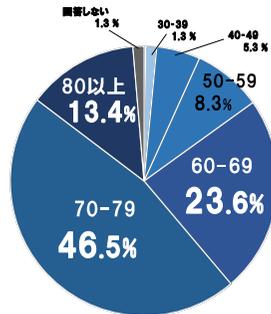
問1 あなたの年齢を教えてください。

(インターネットによる回答)



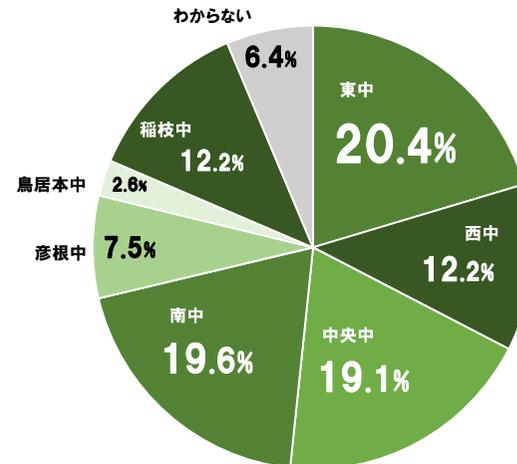
年齢	人数
19歳以下	7
20-29歳	0
30-39歳	96
40-49歳	165
50-59歳	153
60-69歳	266
70-79歳	184
80歳以上	25
回答しない	1

(公民館でのアンケート配布による回答)



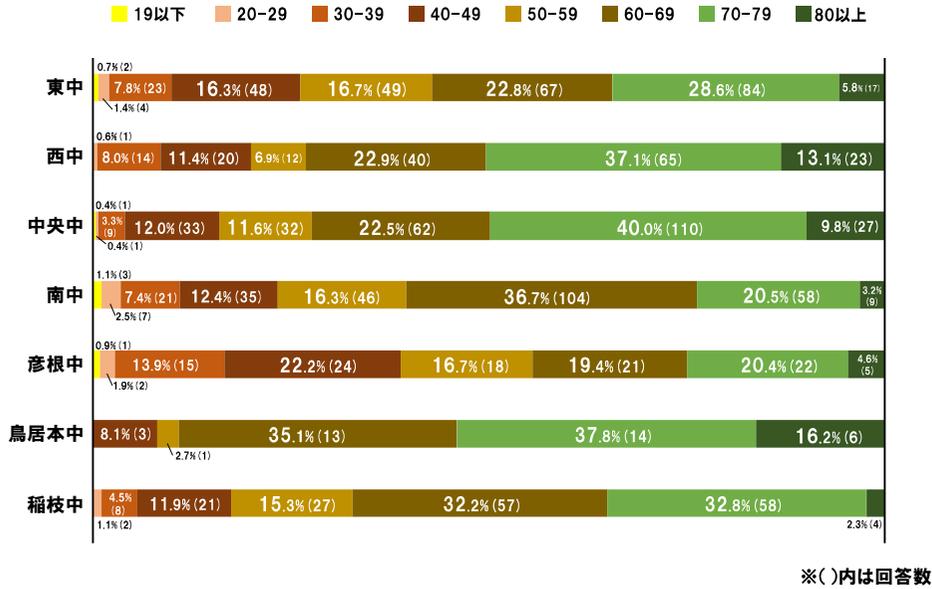
年齢	人数
19歳以下	1
20-29歳	0
30-39歳	7
40-49歳	28
50-59歳	44
60-69歳	125
70-79歳	246
80歳以上	71
回答しない	7

問2 あなたのお住まいの中学校区を選んでください。



学校区	人数
東中	295
西中	176
中央中	276
南中	284
彦根中	108
鳥居本中	38
稲枝中	117
わからない	92

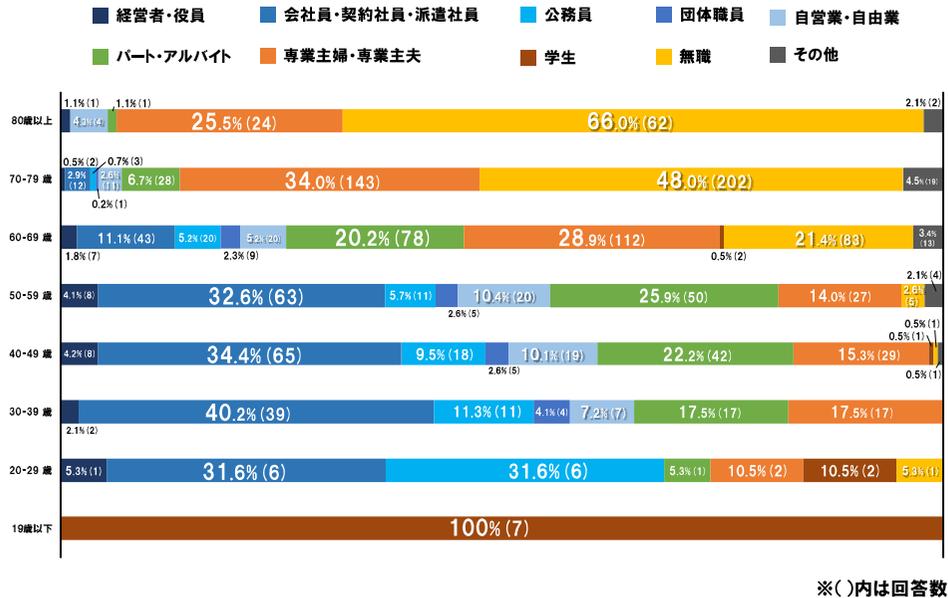
問2 あなたのお住まいの中学校区を選んでください(年代別)。



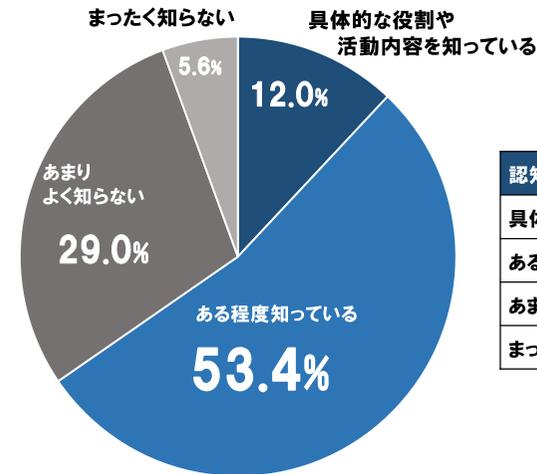
問3 あなたの職業を教えてください。

職業	人数
専業主婦・主夫	357
無職	354
会社員・契約社員・派遣社員	228
パート・アルバイト	218
自営業・自由業	81
公務員	69
経営者・役員	29
団体職員	24
学生	12
その他	40
無回答	34

問3 あなたの職業を教えてください(年代別)。

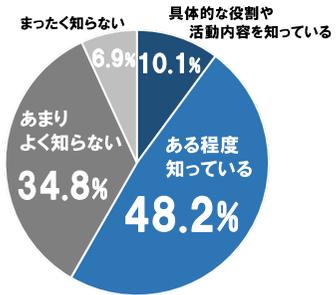


問4 公民館の役割や活動内容をご存じですか。

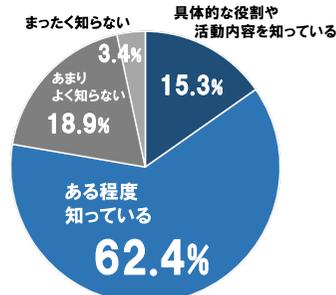


問4 公民館の役割や活動内容をご存じですか。

(インターネットによる回答)



(公民館でのアンケート配布による回答)

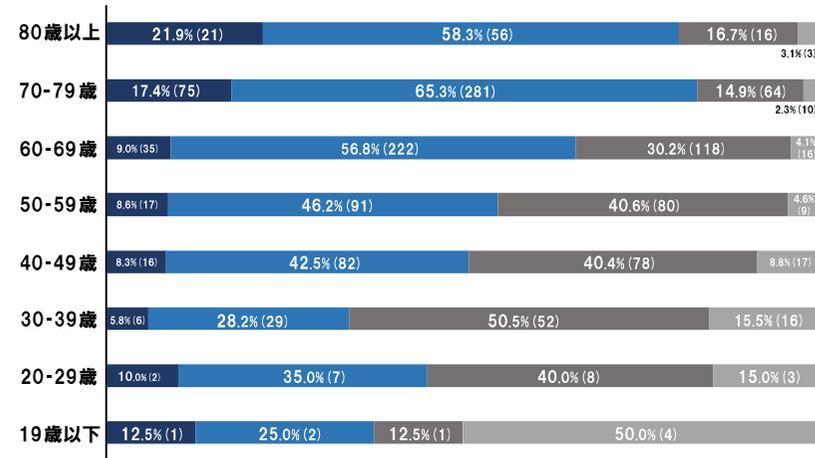


認知度	人数
具体的な役割や活動内容を知っている	93
ある程度知っている	442
あまりよく知らない	319
まったく知らない	63

認知度	人数
具体的な役割や活動内容を知っている	81
ある程度知っている	330
あまりよく知らない	100
まったく知らない	18

問4 公民館の役割や活動内容をご存じですか(年代別)。

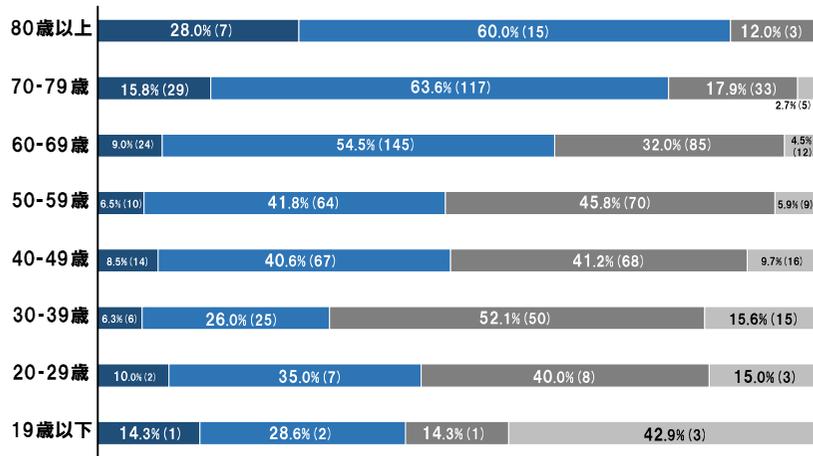
■ 具体的な役割や活動内容を知っている ■ ある程度知っている ■ あまりよく知らない ■ まったく知らない



・年齢が若くなるにつれて、公民館の活動を知っている人の割合が少ない。

問4 公民館の役割や活動内容をご存じですか(年代別)。(インターネットによる回答)

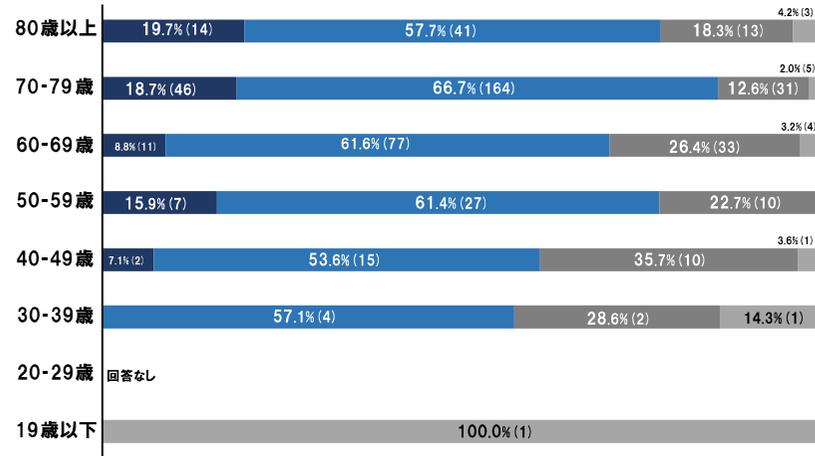
■ 具体的な役割や活動内容を知っている ■ ある程度知っている ■ あまりよく知らない ■ まったく知らない



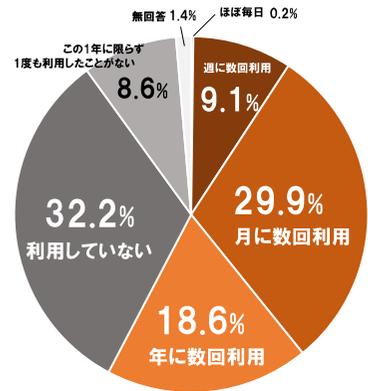
問4 公民館の役割や活動内容をご存じですか(年代別)。

(公民館でのアンケート配布による回答)

■ 具体的な役割や活動内容を知っている ■ ある程度知っている ■ あまりよく知らない ■ まったく知らない



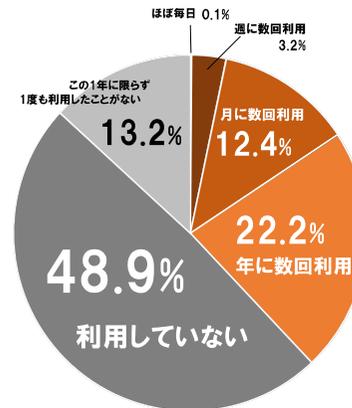
問5 この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか。



頻度	人数
ほぼ毎日	3
週に数回利用	131
月に数回利用	432
年に数回利用	269
利用していない	466
この1年に限らず1度も利用したことがない	125
無回答	20

問5 この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか。

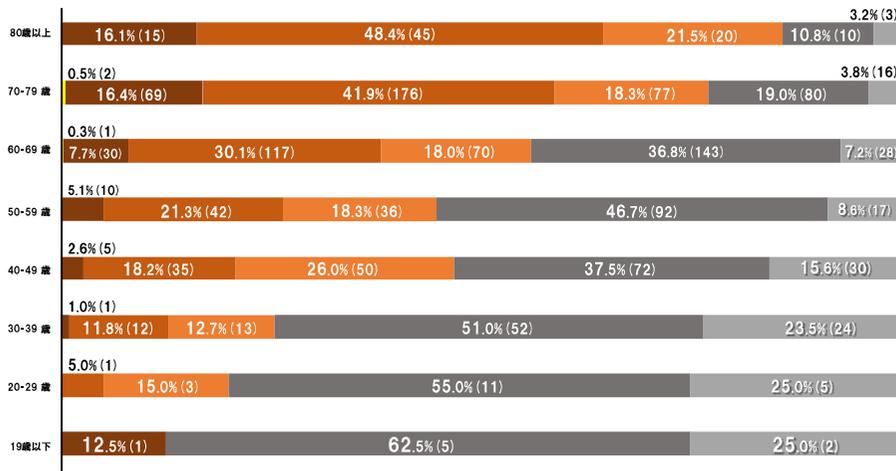
(インターネットによる回答)



頻度	人数
ほぼ毎日	1
週に数回利用	29
月に数回利用	114
年に数回利用	204
利用していない	448
この1年に限らず1度も利用したことがない	121

問5 この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか(年代別)。

■ ほぼ毎日   
 ■ 週に数回利用   
 ■ 月に数回利用   
 ■ 年に数回利用  
■ 利用していない   
 ■ この1年に限らず1度も利用したことがない

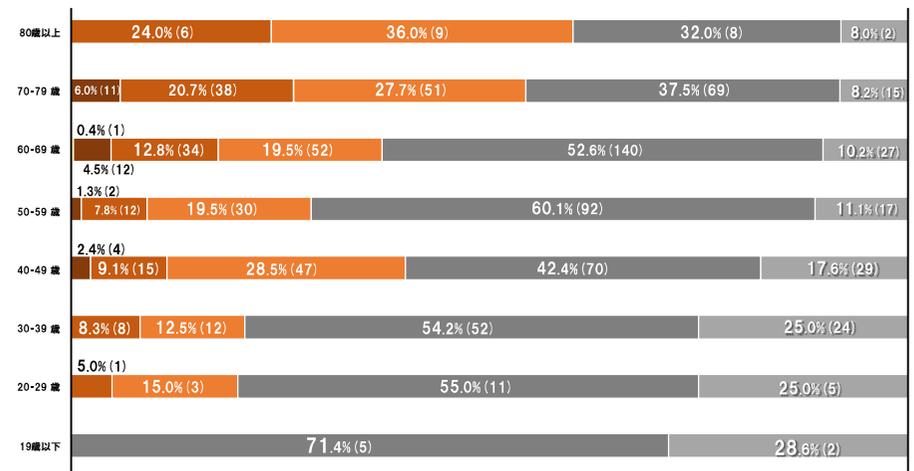


・年齢が若くなるにつれて、公民館を利用している人の割合が少ない。

問5 この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか(年代別)。

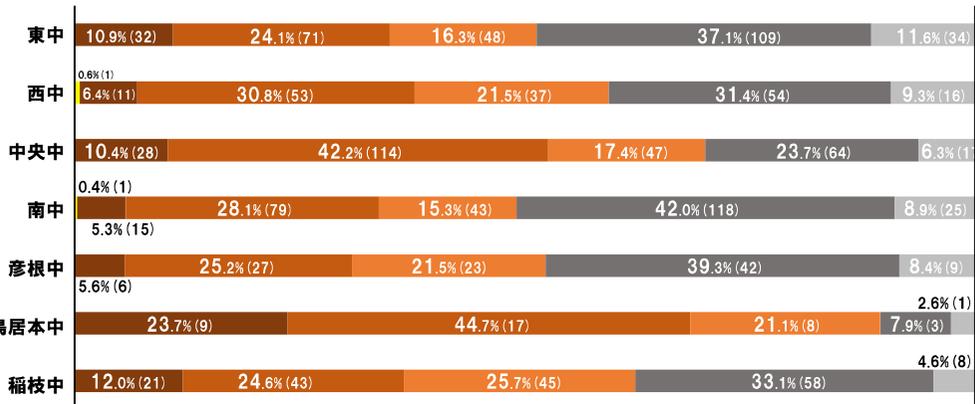
(インターネットによる回答)

■ ほぼ毎日   
 ■ 週に数回利用   
 ■ 月に数回利用   
 ■ 年に数回利用  
■ 利用していない   
 ■ この1年に限らず1度も利用したことがない



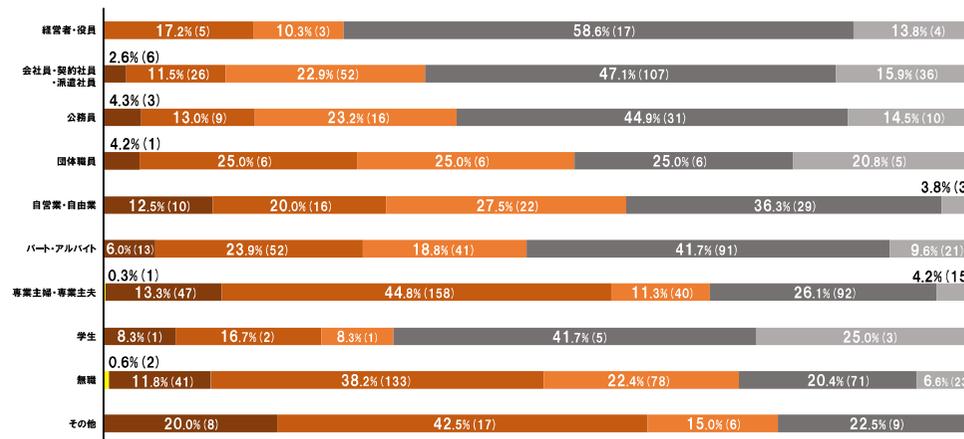
問5 この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか(学区別)。

■ ほぼ毎日   
 ■ 週に数回利用   
 ■ 月に数回利用   
 ■ 年に数回利用  
■ 利用していない   
 ■ この1年に限らず1度も利用したことがない



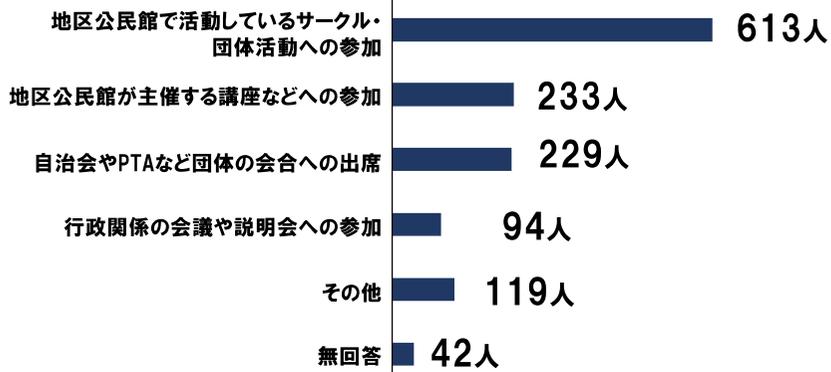
問5 この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか(職業別)。

■ ほぼ毎日   
 ■ 週に数回利用   
 ■ 月に数回利用   
 ■ 年に数回利用  
■ 利用していない   
 ■ この1年に限らず1度も利用したことがない

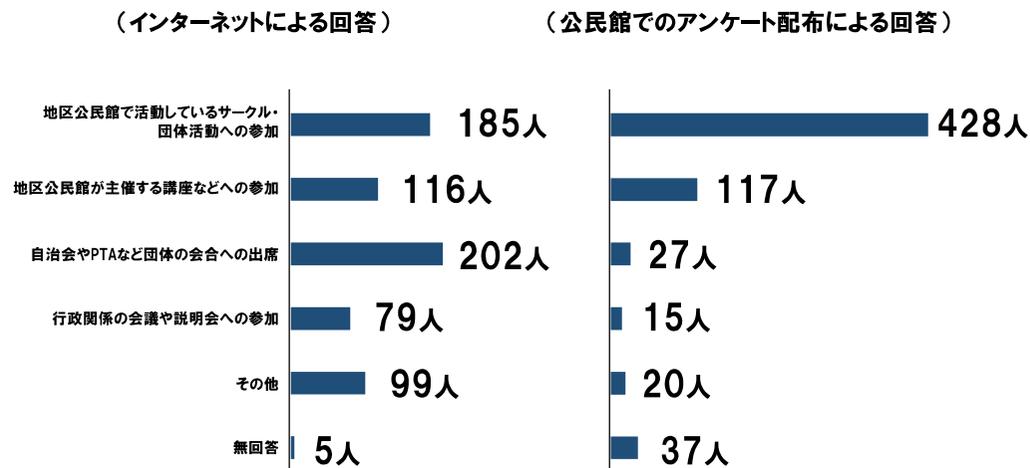


・学生や就業者(経営者・役員、会社員等)の公民館を利用している人の割合が少ない。

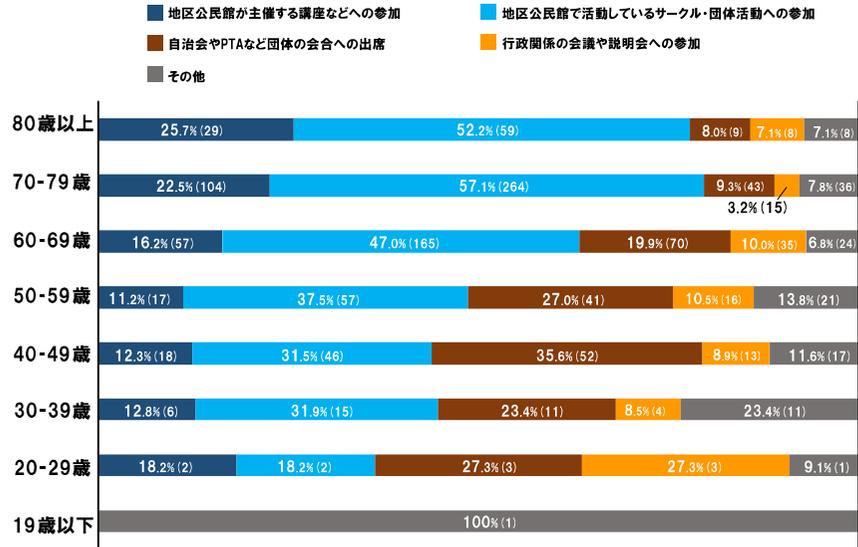
問6 公民館の主な利用目的を教えてください。(複数選択)



問6 公民館の主な利用目的を教えてください。(複数選択)

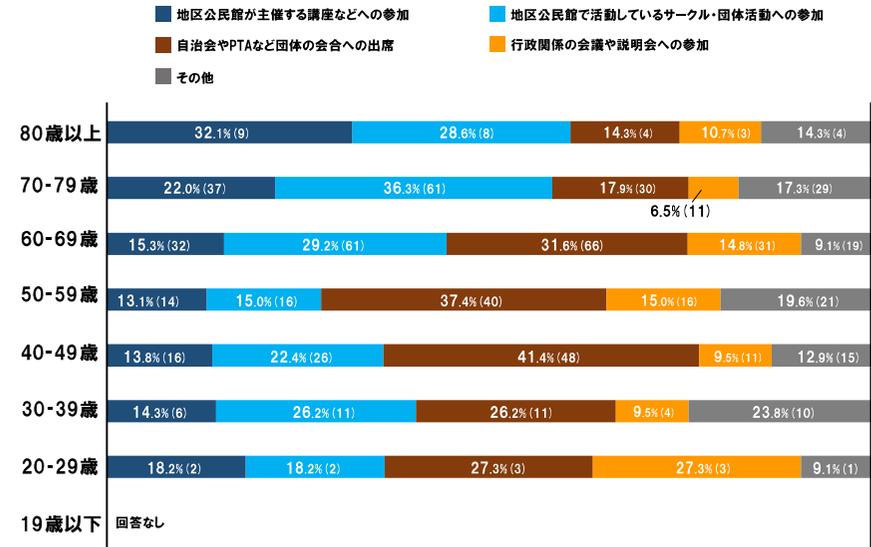


### 問6 公民館の主な利用目的を教えてください(年代別)。



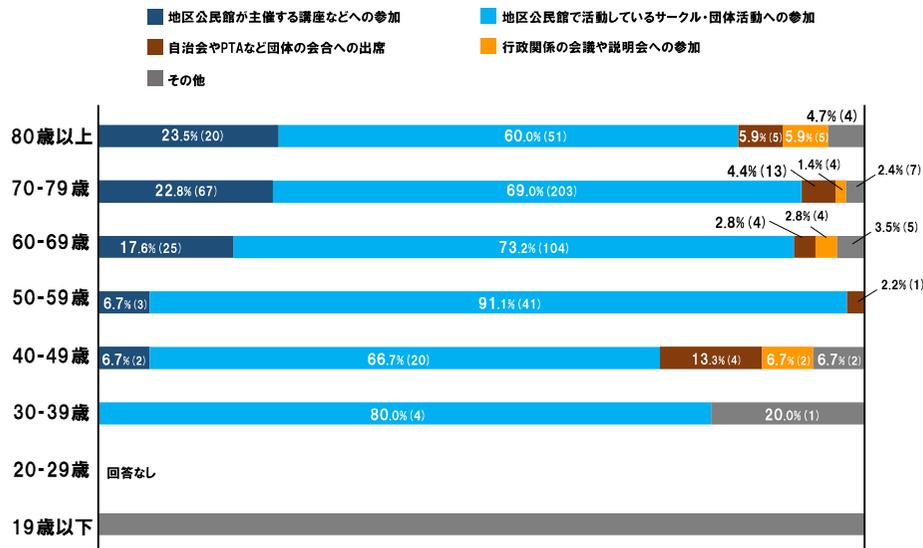
・年齢が若くなるにつれて、自治会やPTAなどの会合参加で公民館を利用する人の割合が多い。

### 問6 公民館の主な利用目的を教えてください(年代別、インターネットによる回答)。

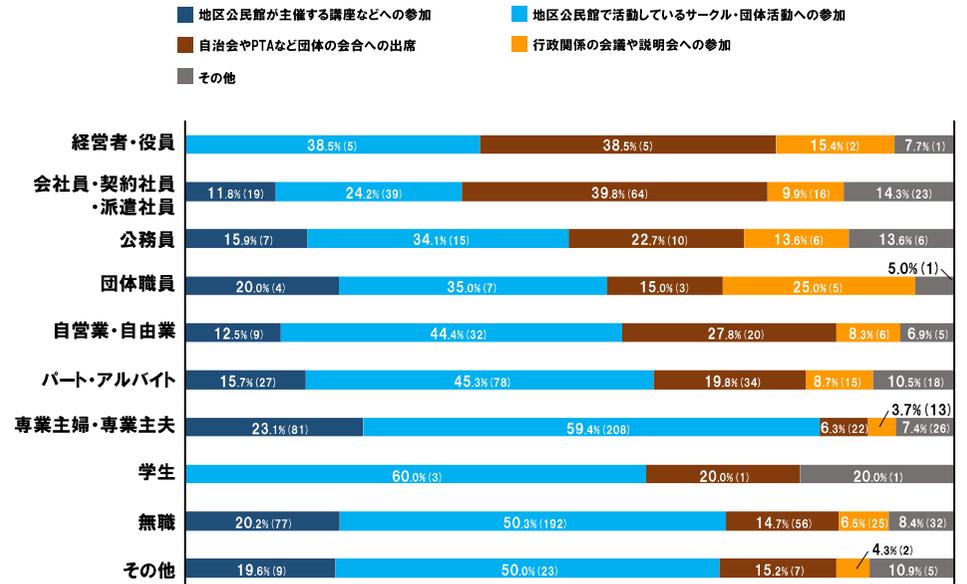


### 問6 公民館の主な利用目的を教えてください(年代別)。

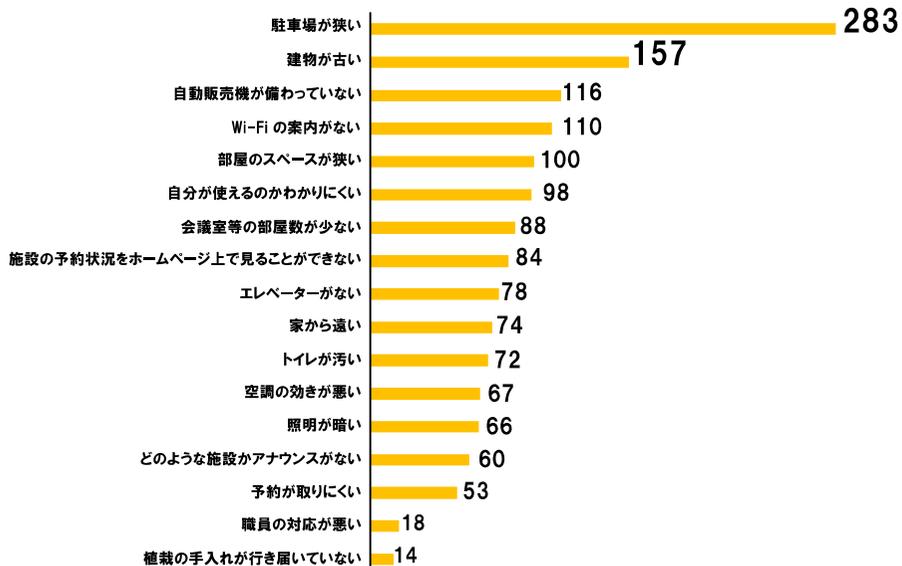
(公民館でのアンケート配布による回答)



### 問6 公民館の主な利用目的を教えてください(職業別)。



問7 公民館をご利用の際に不便を感じたところがありましたか。(複数選択)



問7 公民館をご利用の際に不便を感じたところがありましたか(年代別)。

19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳				
自動販売機が備わっていない	1	建物が高い	3	建物が高い	13	駐車場が狭い	31
		自分が見えるのかわかりにくい	3	駐車場が狭い	13	自分が見えるのかわかりにくい	31
		Wi-Fiの案内がない	3	自分が見えるのかわかりにくい	12	施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	24
		駐車場が狭い	2	どのような施設かアナウンスがない	10	建物が古い	23
		照明が暗い	2	照明が暗い	8	Wi-Fiの案内がない	18
		自動販売機が備わっていない	1	トイレが汚い	8	どのような施設かアナウンスがない	17
		会議室等の部屋数が少ない	1	施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	7	照明が暗い	13
		部屋のスペースが狭い	1	自動販売機が備わっていない	6	自動販売機が備わっていない	13
		職員の対応が悪い	1	Wi-Fiの案内がない	5	トイレが汚い	12
		家から遠い	1	会議室等の部屋数が少ない	3	予約が取りにくい	9
				家から遠い	2	部屋のスペースが狭い	9
				エレベーターがない	2	エレベーターがない	9
				空調の効が悪い	2	会議室等の部屋数が少ない	8
				植栽の手入れが行き届いていない	2	空調の効が悪い	6
				予約が取りにくい	2	家から遠い	6
				部屋のスペースが狭い	1	職員の対応が悪い	5
				職員の対応が悪い	1	植栽の手入れが行き届いていない	1

問7 公民館をご利用の際に不便を感じたところがありましたか(年代別)。

50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上				
駐車場が狭い	39	駐車場が狭い	77	駐車場が狭い	97	駐車場が狭い	24
Wi-Fiの案内がない	20	建物が古い	58	自動販売機が備わっていない	43	エレベーターがない	14
建物が古い	17	Wi-Fiの案内がない	30	部屋のスペースが狭い	42	部屋のスペースが狭い	11
施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	16	自動販売機が備わっていない	30	会議室等の部屋数が少ない	40	家から遠い	9
自動販売機が備わっていない	16	自分が見えるのかわかりにくい	25	建物が古い	35	建物が古い	7
エレベーターがない	14	エレベーターがない	24	Wi-Fiの案内がない	30	自動販売機が備わっていない	6
自分が見えるのかわかりにくい	13	照明が暗い	24	家から遠い	25	会議室等の部屋数が少ない	6
部屋のスペースが狭い	13	部屋のスペースが狭い	23	トイレが汚い	23	空調の効が悪い	6
どのような施設かアナウンスがない	12	空調の効が悪い	23	空調の効が悪い	20	トイレが汚い	5
家から遠い	11	会議室等の部屋数が少ない	23	エレベーターがない	16	Wi-Fiの案内がない	3
照明が暗い	10	家から遠い	21	施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	16	施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	3
予約が取りにくい	10	トイレが汚い	20	自分が見えるのかわかりにくい	12	予約が取りにくい	3
空調の効が悪い	10	施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	18	予約が取りにくい	12	どのような施設かアナウンスがない	3
会議室等の部屋数が少ない	8	予約が取りにくい	17	どのような施設かアナウンスがない	8	照明が暗い	3
トイレが汚い	7	どのような施設かアナウンスがない	10	照明が暗い	6	自分が見えるのかわかりにくい	2
職員の対応が悪い	2	職員の対応が悪い	7	職員の対応が悪い	4	植栽の手入れが行き届いていない	1
植栽の手入れが行き届いていない	2	植栽の手入れが行き届いていない	4	植栽の手入れが行き届いていない	4		

問7 公民館をご利用の際に不便を感じたところがありましたか(学区別)。

東中	西中	中央中			
駐車場が狭い	68	駐車場が狭い	45	部屋のスペースが狭い	31
建物が古い	29	建物が古い	21	駐車場が狭い	28
エレベーターがない	24	エレベーターがない	17	会議室等の部屋数が少ない	28
Wi-Fiの案内がない	22	自動販売機が備わっていない	16	自動販売機が備わっていない	24
空調の効が悪い	21	自分が見えるのかわかりにくい	14	Wi-Fiの案内がない	24
自分が見えるのかわかりにくい	21	家から遠い	14	建物が古い	22
家から遠い	19	部屋のスペースが狭い	13	施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	21
部屋のスペースが狭い	15	照明が暗い	11	照明が暗い	14
自動販売機が備わっていない	15	Wi-Fiの案内がない	10	自分が見えるのかわかりにくい	13
予約が取りにくい	15	空調の効が悪い	10	予約が取りにくい	12
トイレが汚い	13	施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	10	トイレが汚い	10
どのような施設かアナウンスがない	13	会議室等の部屋数が少ない	9	空調の効が悪い	9
施設の予約状況をホームページ上で見ることができない	13	トイレが汚い	8	どのような施設かアナウンスがない	8
会議室等の部屋数が少ない	12	植栽の手入れが行き届いていない	6	エレベーターがない	6
照明が暗い	12	予約が取りにくい	5	家から遠い	5
職員の対応が悪い	3	どのような施設かアナウンスがない	5	職員の対応が悪い	3
		職員の対応が悪い	5	植栽の手入れが行き届いていない	1



問8 公民館を利用しない理由を選択してください(年代別)。

50-59歳		60-69歳		70-79歳		80歳以上	
どのようなことができる施設がわからない	42	興味のある団体・サークル・講座がない	81	興味のある団体・サークル・講座がない	60	場所が遠い(通にくい)	12
興味のある団体・サークル・講座がない	37	どのようなことができる施設がわからない	59	どのようなことができる施設がわからない	30	興味のある団体・サークル・講座がない	7
利用方法がわからない	33	利用方法がわからない	57	利用方法がわからない	27	駐車場が狭い	4
忙しくて利用する時間がない	33	忙しくて利用する時間がない	41	場所が遠い(通にくい)	22	利用したい時間に施設が開いていない	3
立ち寄りやすい雰囲気がある	26	立ち寄りやすい雰囲気がある	32	駐車場が狭い	21	施設や設備が古い	3
場所が遠い(通にくい)	15	駐車場が狭い	26	立ち寄りやすい雰囲気がある	18	なかなか予約がとれない	3
利用したい時間に施設が開いていない	14	施設や設備が古い	22	忙しくて利用する時間がない	17	どのようなことができる施設がわからない	2
施設や設備が古い	14	場所が遠い(通にくい)	21	民間施設を利用している	17	利用方法がわからない	2
駐車場が狭い	14	どこにあるのかわからない	21	利用したい時間に施設が開いていない	13	立ち寄りやすい雰囲気がある	2
どこにあるのかわからない	8	利用したい時間に施設が開いていない	20	施設や設備が古い	10	生涯学習や社会教育活動に関心がない	2
職員の対応やサービスが悪い	7	生涯学習や社会教育活動に関心がない	15	どこにあるのかわからない	6	職員の対応やサービスが悪い	2
生涯学習や社会教育活動に関心がない	6	民間施設を利用している	11	利用したい時間に施設が開いていない	6	民間施設を利用している	1
民間施設を利用している	4	職員の対応やサービスが悪い	6	なかなか予約がとれない	3		
		なかなか予約がとれない	3				

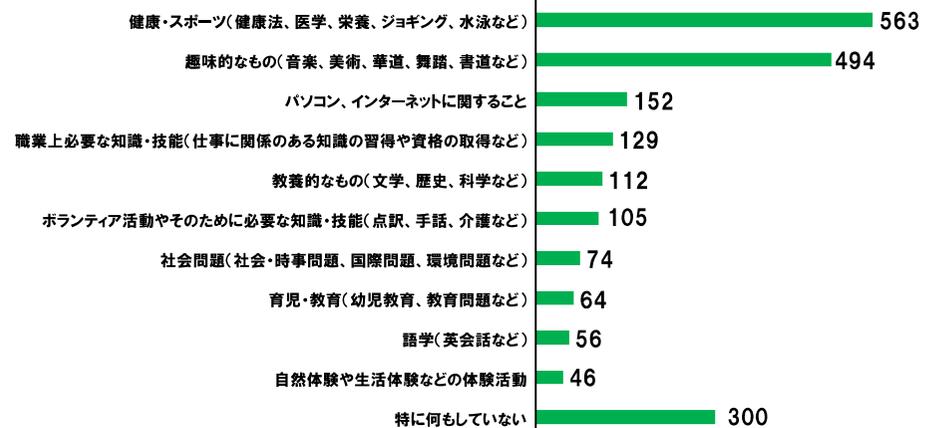
問8 公民館を利用しない理由を選択してください(職業別)。

経営者・役員		会社員・契約社員・派遣社員		公務員		自営業・自由業	
どのようなことができる施設がわからない	10	どのようなことができる施設がわからない	84	どのようなことができる施設がわからない	23	どのようなことができる施設がわからない	15
忙しくて利用する時間がない	6	利用方法がわからない	76	利用方法がわからない	17	忙しくて利用する時間がない	11
利用方法がわからない	5	忙しくて利用する時間がない	50	興味のある団体・サークル・講座がない	17	興味のある団体・サークル・講座がない	11
興味のある団体・サークル・講座がない	4	興味のある団体・サークル・講座がない	44	忙しくて利用する時間がない	16	立ち寄りやすい雰囲気がある	10
どこにあるのかわからない	3	立ち寄りやすい雰囲気がある	29	立ち寄りやすい雰囲気がある	7	利用方法がわからない	10
駐車場が狭い	2	どこにあるのかわからない	25	施設や設備が古い	6	民間施設を利用している	8
利用したい時間に施設が開いていない	2	駐車場が狭い	18	どこにあるのかわからない	5	施設や設備が古い	7
立ち寄りやすい雰囲気がある	2	施設や設備が古い	17	駐車場が狭い	5	利用したい時間に施設が開いていない	7
生涯学習や社会教育活動に関心がない	2	利用したい時間に施設が開いていない	14	場所が遠い(通にくい)	5	駐車場が狭い	6
民間施設を利用している	2	場所が遠い(通にくい)	12	利用したい時間に施設が開いていない	4	どこにあるのかわからない	3
施設や設備が古い	1	生涯学習や社会教育活動に関心がない	11	民間施設を利用している	4	場所が遠い(通にくい)	1
職員の対応やサービスが悪い	1	職員の対応やサービスが悪い	5	生涯学習や社会教育活動に関心がない	2	生涯学習や社会教育活動に関心がない	1
		なかなか予約がとれない	1	なかなか予約がとれない	1	なかなか予約がとれない	1
						職員の対応やサービスが悪い	1

問8 公民館を利用しない理由を選択してください(職業別)。

パート・アルバイト		専業主婦・専業主夫		無職		学生	
興味のある団体・サークル・講座がない	50	興味のある団体・サークル・講座がない	53	興味のある団体・サークル・講座がない	64	どのようなことができる施設がわからない	4
利用方法がわからない	41	どのようなことができる施設がわからない	37	どのようなことができる施設がわからない	37	興味のある団体・サークル・講座がない	3
どのようなことができる施設がわからない	37	利用方法がわからない	31	場所が遠い(通にくい)	30	利用方法がわからない	3
忙しくて利用する時間がない	34	立ち寄りやすい雰囲気がある	20	利用方法がわからない	28	立ち寄りやすい雰囲気がある	2
立ち寄りやすい雰囲気がある	31	忙しくて利用する時間がない	16	立ち寄りやすい雰囲気がある	22	施設や設備が古い	2
駐車場が狭い	20	場所が遠い(通にくい)	14	駐車場が狭い	17	場所が遠い(通にくい)	1
場所が遠い(通にくい)	20	どこにあるのかわからない	12	忙しくて利用する時間がない	13	忙しくて利用する時間がない	1
施設や設備が古い	19	駐車場が狭い	11	施設や設備が古い	13	どこにあるのかわからない	1
どこにあるのかわからない	14	利用したい時間に施設が開いていない	11	利用したい時間に施設が開いていない	12		
利用したい時間に施設が開いていない	12	民間施設を利用している	11	生涯学習や社会教育活動に関心がない	12	団体職員	
民間施設を利用している	8	施設や設備が古い	8	職員の対応やサービスが悪い	11	忙しくて利用する時間がない	5
生涯学習や社会教育活動に関心がない	8	生涯学習や社会教育活動に関心がない	5	どこにあるのかわからない	8	興味のある団体・サークル・講座がない	4
職員の対応やサービスが悪い	4	職員の対応やサービスが悪い	3	なかなか予約がとれない	7	立ち寄りやすい雰囲気がある	4
		なかなか予約がとれない	3	民間施設を利用している	4	どのようなことができる施設がわからない	3
						利用方法がわからない	2
						利用したい時間に施設が開いていない	2
						場所が遠い(通にくい)	1
						生涯学習や社会教育活動に関心がない	1
						なかなか予約がとれない	1

問9 この1年間、あなたが取り組んだ生涯学習や体験活動はどのようなものですか。(複数選択)



問9 この1年間、あなたが取り組んだ生涯学習や体験活動はどのようなものですか(年代別)。

19歳以下	20-29歳	30-39歳	40-49歳
健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 4	健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 7	特に何もしていない 34	健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 66
語学(英会話など) 3	職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) 6	健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 32	特に何もしていない 58
教養的なもの(文学、歴史、科学など) 2	特に何もしていない 5	趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など) 26	趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など) 49
特に何もしていない 2	趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など) 5	育児・教育(幼児教育、教育問題など) 23	職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) 31
趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など) 1	ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(点訳、手話、介護など) 4	職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) 21	パソコン、インターネットに関すること 24
パソコン、インターネットに関すること 1	パソコン、インターネットに関すること 3	パソコン、インターネットに関すること 11	育児・教育(幼児教育、教育問題など) 16
職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) 1	育児・教育(幼児教育、教育問題など) 3	教養的なもの(文学、歴史、科学など) 7	社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など) 11
社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など) 1	語学(英会話など) 2	語学(英会話など) 6	語学(英会話など) 10
	教養的なもの(文学、歴史、科学など) 1	自然体験や生活体験などの体験活動 6	ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(点訳、手話、介護など) 9
	自然体験や生活体験などの体験活動 1	社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など) 5	教養的なもの(文学、歴史、科学など) 8
		ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(点訳、手話、介護など) 4	自然体験や生活体験などの体験活動 8

・どの世代においても、「健康・スポーツに関する取り組みをした」が多い。

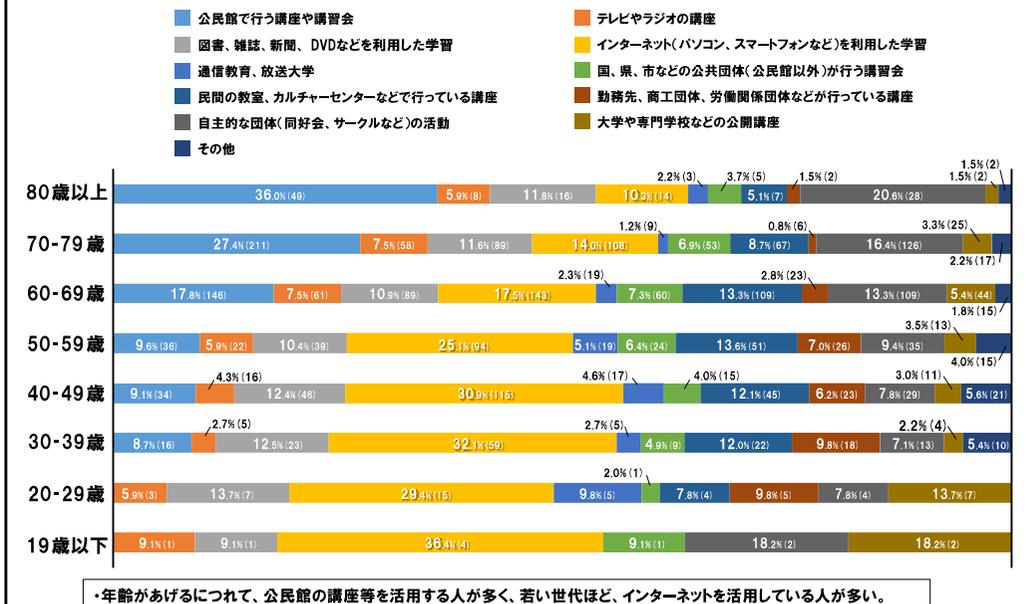
問9 この1年間、あなたが取り組んだ生涯学習や体験活動はどのようなものですか(年代別)。

50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
特に何もしていない 71	健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 168	健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 178	趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など) 49
健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 70	趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など) 143	趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など) 175	健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など) 37
趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踊、書道など) 43	特に何もしていない 71	特に何もしていない 49	教養的なもの(文学、歴史、科学など) 11
職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) 30	ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(点訳、手話、介護など) 40	教養的なもの(文学、歴史、科学など) 45	特に何もしていない 10
パソコン、インターネットに関すること 19	パソコン、インターネットに関すること 38	パソコン、インターネットに関すること 44	パソコン、インターネットに関すること 10
語学(英会話など) 11	職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) 30	ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(点訳、手話、介護など) 38	ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(点訳、手話、介護など) 4
教養的なもの(文学、歴史、科学など) 10	教養的なもの(文学、歴史、科学など) 28	社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など) 24	社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など) 4
社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など) 7	社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など) 22	語学(英会話など) 11	自然体験や生活体験などの体験活動 1
自然体験や生活体験などの体験活動 7	自然体験や生活体験などの体験活動 16	職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など) 9	
育児・教育(幼児教育、教育問題など) 6	語学(英会話など) 13	自然体験や生活体験などの体験活動 7	
ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(点訳、手話、介護など) 6	育児・教育(幼児教育、教育問題など) 13	育児・教育(幼児教育、教育問題など) 3	

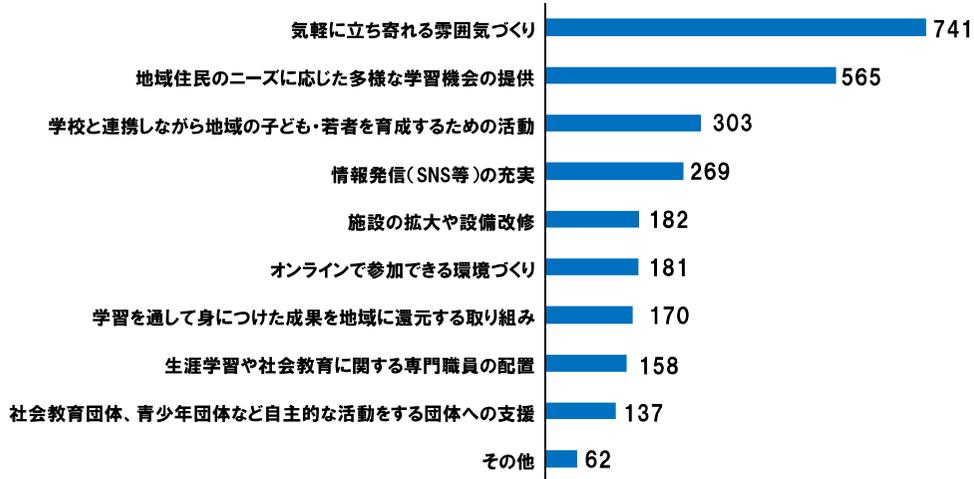
問10 あなたが生涯学習に取り組む場合、どのような手法を活用しますか。(複数選択)



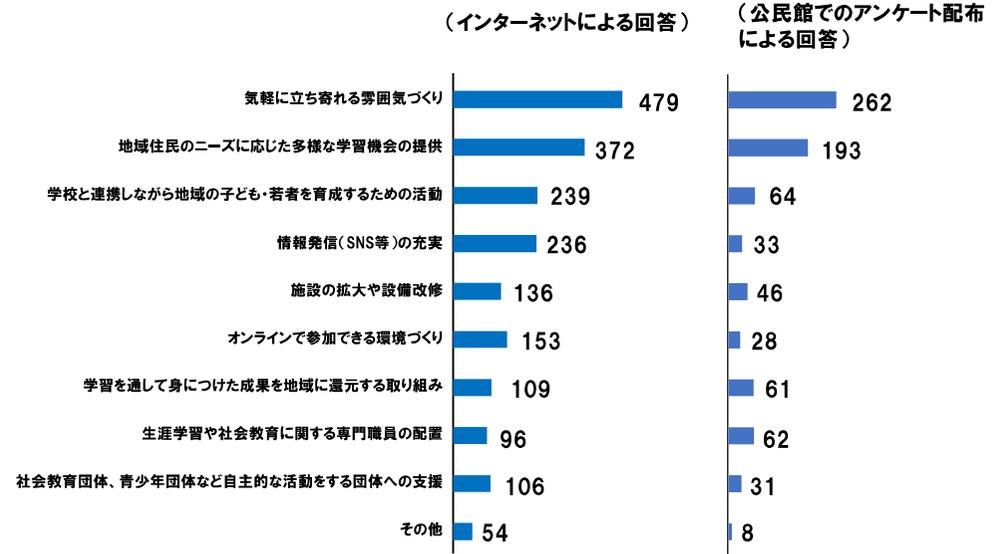
問10 あなたが生涯学習に取り組む場合、どのような手法を活用しますか。(年代別)



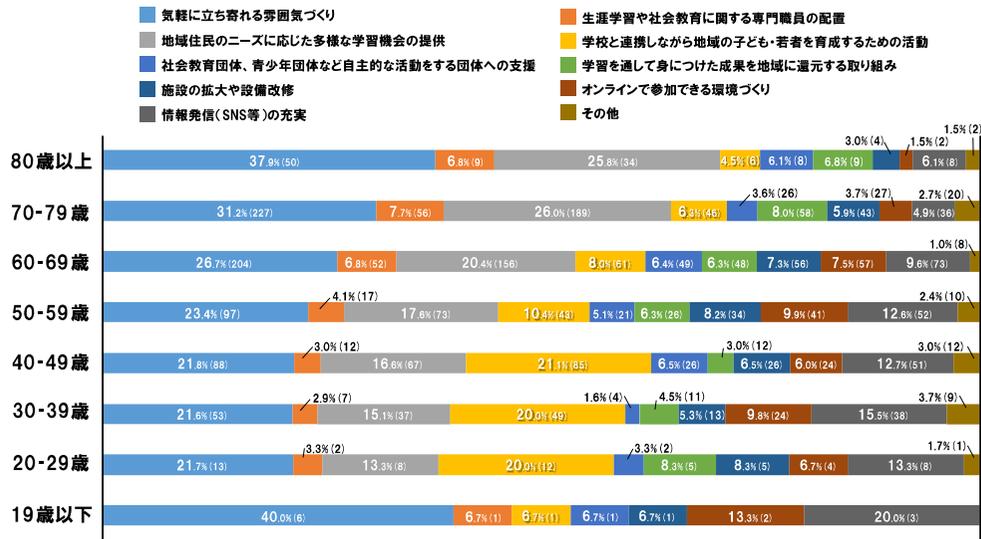
問11 公民館の活動において、彦根市はどのような取組に力を入れるべきと考えますか。(複数選択)



問11 公民館の活動において、彦根市はどのような取組に力を入れるべきと考えますか。(複数選択)

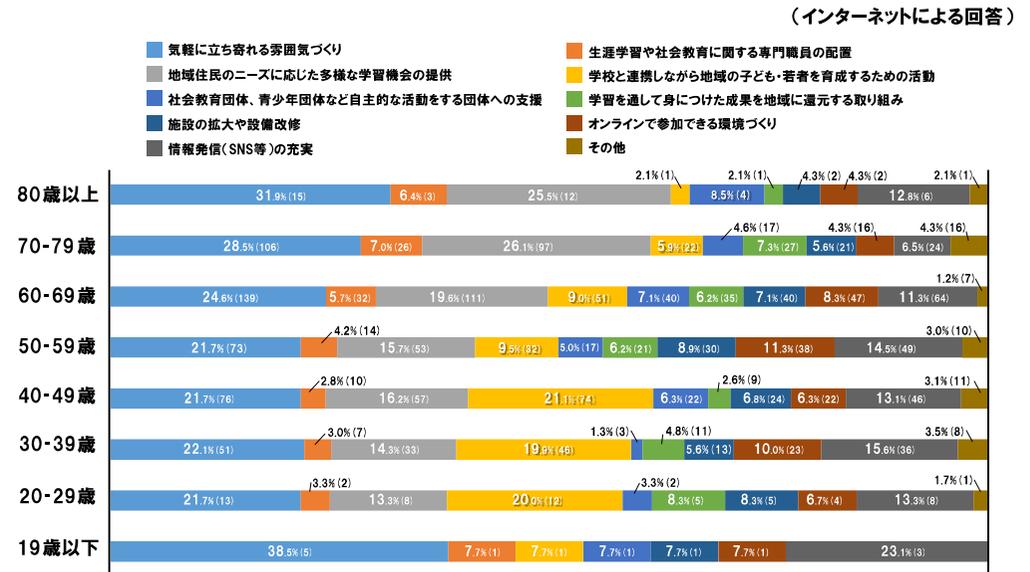


問11 公民館の活動において、彦根市はどのような取組に力を入れるべきと考えますか(年代別)。



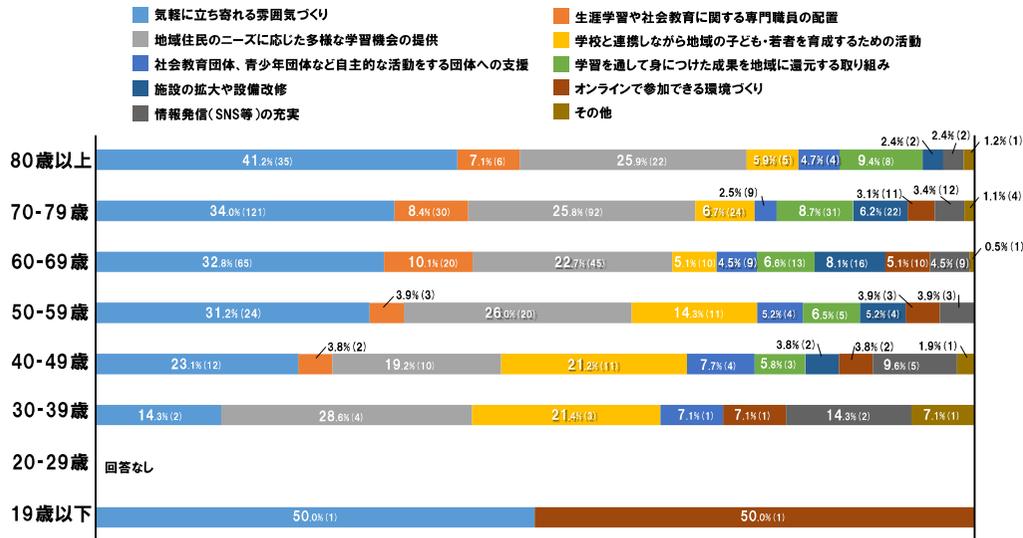
・どの世代においても、「気軽に立ち寄れる雰囲気づくり」と答えた方が一定の割合を占めている。  
・20代-50代では、「学校と連携しながら地域の子ども・若者を育成するための活動」と答えた方が一定の割合を占めている。

問11 公民館の活動において、彦根市はどのような取組に力を入れるべきと考えますか(年代別)。

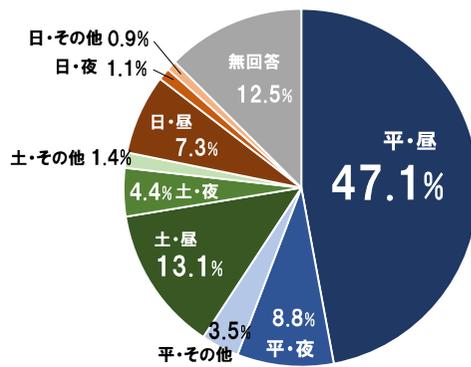


### 問11 公民館の活動において、彦根市はどのような取組に力を入れるべきと考えますか(年代別)。

(公民館でのアンケート配布による回答)



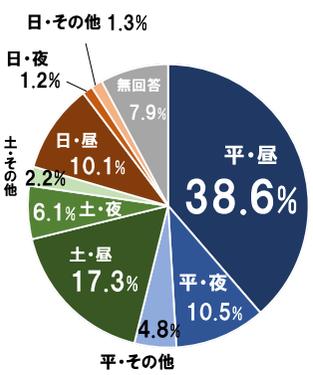
### 問12 公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか。



曜日・時間	人数
平日・昼間(9時-17時)	681
平日・夜間(17時-20時)	127
平日・その他(9時までまたは20時以降)	50
土曜日・昼間(9時-17時)	190
土曜日・夜間(17時-20時)	63
土曜日・その他(9時までまたは20時以降)	20
日曜日・昼間(9時-17時)	105
日曜日・夜間(17時-20時)	16
日曜日・その他(9時までまたは20時以降)	13
無回答	181

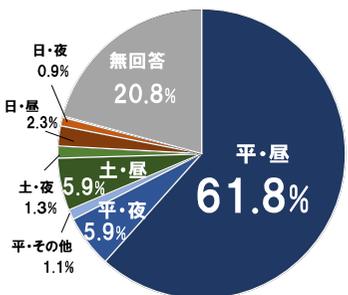
### 問12 公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか。

(インターネットによる回答)



曜日・時間	人数
平日・昼間(9時-17時)	354
平日・夜間(17時-20時)	96
平日・その他(9時までまたは20時以降)	44
土曜日・昼間(9時-17時)	159
土曜日・夜間(17時-20時)	56
土曜日・その他(9時までまたは20時以降)	20
日曜日・昼間(9時-17時)	93
日曜日・夜間(17時-20時)	11
日曜日・その他(9時までまたは20時以降)	12
無回答	72

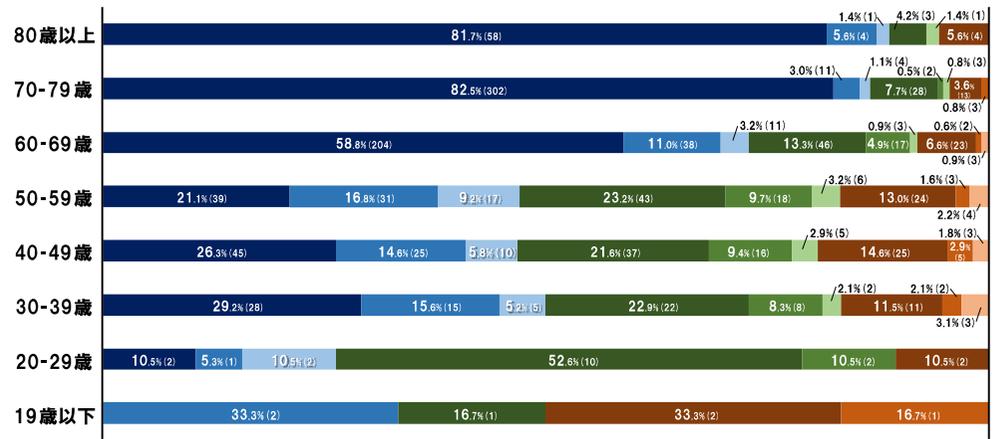
(公民館でのアンケート配布による回答)



曜日・時間	人数
平日・昼間(9時-17時)	327
平日・夜間(17時-20時)	31
平日・その他(9時までまたは20時以降)	6
土曜日・昼間(9時-17時)	31
土曜日・夜間(17時-20時)	7
土曜日・その他(9時までまたは20時以降)	0
日曜日・昼間(9時-17時)	12
日曜日・夜間(17時-20時)	5
日曜日・その他(9時までまたは20時以降)	1
無回答	110

### 問12 公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか(年代別)。

- 平日・昼間(9時-17時)
- 平日・夜間(17時-20時)
- 平日・その他(9時までまたは20時以降)
- 土曜日・昼間(9時-17時)
- 土曜日・夜間(17時-20時)
- 土曜日・その他(9時までまたは20時以降)
- 日曜日・昼間(9時-17時)
- 日曜日・夜間(17時-20時)
- 日曜日・その他(9時までまたは20時以降)

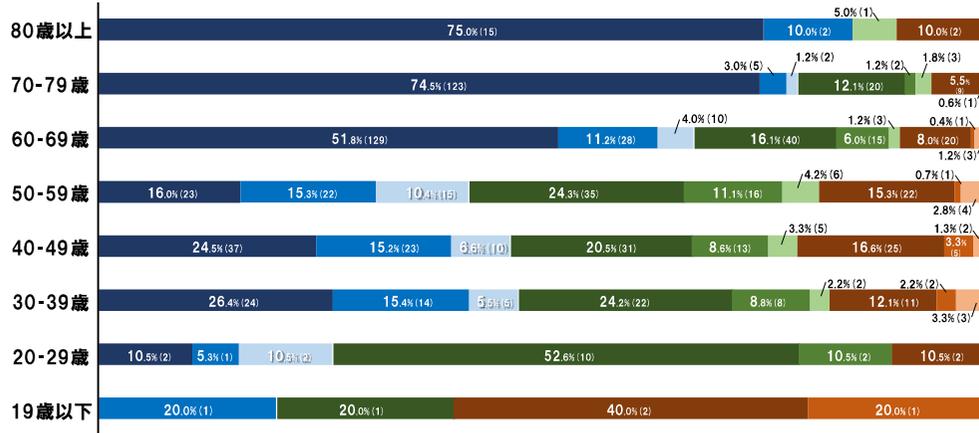


・60代-80代は、平日の昼間が利用しやすい人の割合が多く、50代以下では、平日の夜間、土曜日の昼間が一定の割合を占めている。

### 問12 公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか(年代別)。

(インターネットによる回答)

- 平日・昼間(9時-17時)
- 平日・夜間(17時-20時)
- 平日・その他(9時までまたは20時以降)
- 土曜日・昼間(9時-17時)
- 土曜日・夜間(17時-20時)
- 土曜日・その他(9時までまたは20時以降)
- 日曜日・昼間(9時-17時)
- 日曜日・夜間(17時-20時)
- 日曜日・その他(9時までまたは20時以降)



### 問12 公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか(年代別)。

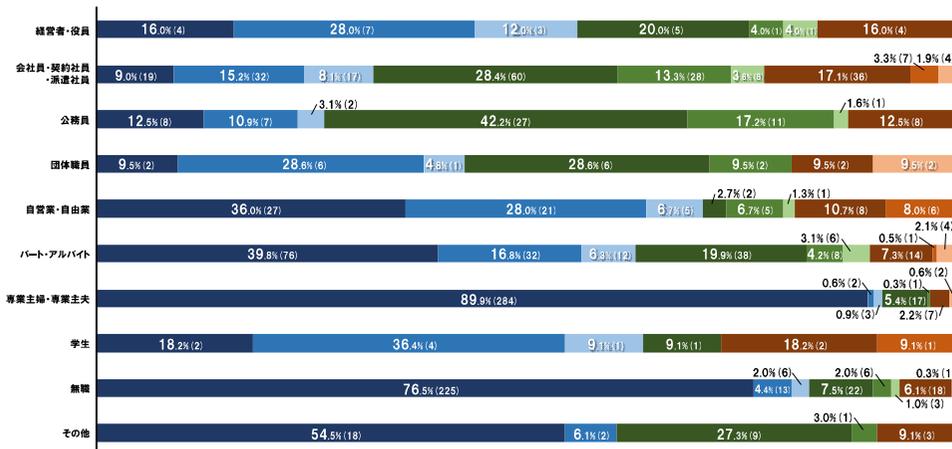
(公民館でのアンケート配布による回答)

- 平日・昼間(9時-17時)
- 平日・夜間(17時-20時)
- 平日・その他(9時までまたは20時以降)
- 土曜日・昼間(9時-17時)
- 土曜日・夜間(17時-20時)
- 土曜日・その他(9時までまたは20時以降)
- 日曜日・昼間(9時-17時)
- 日曜日・夜間(17時-20時)
- 日曜日・その他(9時までまたは20時以降)



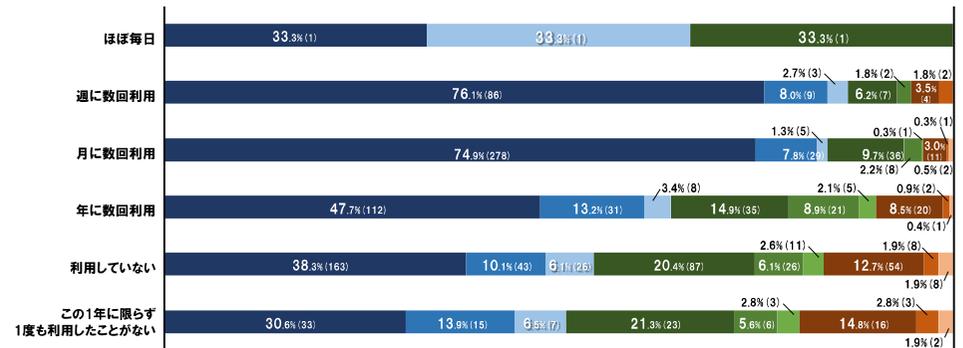
### 問12 公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか(職業別)。

- 平日・昼間(9時-17時)
- 平日・夜間(17時-20時)
- 平日・その他(9時までまたは20時以降)
- 土曜日・昼間(9時-17時)
- 土曜日・夜間(17時-20時)
- 土曜日・その他(9時までまたは20時以降)
- 日曜日・昼間(9時-17時)
- 日曜日・夜間(17時-20時)
- 日曜日・その他(9時までまたは20時以降)

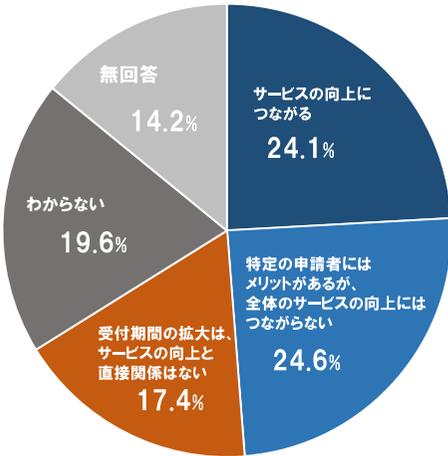


### 問12 公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか(利用頻度別)。

- 平日・昼間(9時-17時)
- 平日・夜間(17時-20時)
- 平日・その他(9時までまたは20時以降)
- 土曜日・昼間(9時-17時)
- 土曜日・夜間(17時-20時)
- 土曜日・その他(9時までまたは20時以降)
- 日曜日・昼間(9時-17時)
- 日曜日・夜間(17時-20時)
- 日曜日・その他(9時までまたは20時以降)



問13 受付期間の拡大(例:半年前から受付するなど)は、サービスの向上につながるといえますか。

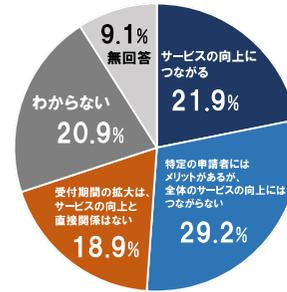


受付期間の拡大	人数
サービスの向上につながる	349
特定の申請者にはメリットがあるが、全体のサービスの向上にはつながらない	356
受付期間の拡大は、サービスの向上と直接関係はない	252
わからない	284
無回答	205

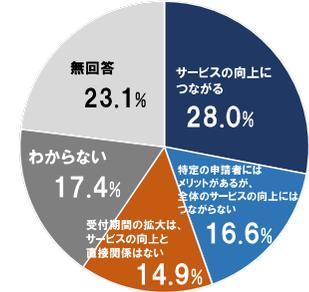
問13 受付期間の拡大(例:半年前から受付するなど)は、サービスの向上につながるといえますか。

(インターネットによる回答)

(公民館でのアンケート配布による回答)

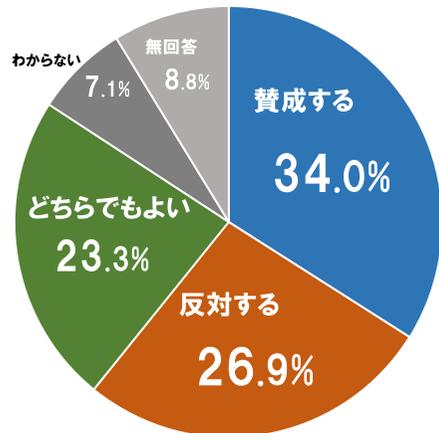


受付期間の拡大	人数
サービスの向上につながる	201
特定の申請者にはメリットがあるが、全体のサービスの向上にはつながらない	268
受付期間の拡大は、サービスの向上と直接関係はない	173
わからない	192
無回答	83



受付期間の拡大	人数
サービスの向上につながる	148
特定の申請者にはメリットがあるが、全体のサービスの向上にはつながらない	88
受付期間の拡大は、サービスの向上と直接関係はない	79
わからない	92
無回答	122

問14 今後、部屋の使用料を有料化することについて、あなたの考えを教えてください。

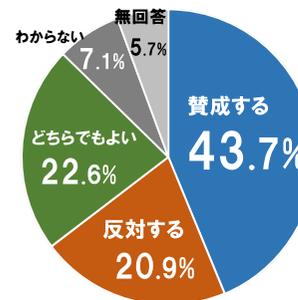


使用料	人数
賛成する	491
反対する	389
どちらでもよい	337
わからない	102
無回答	127

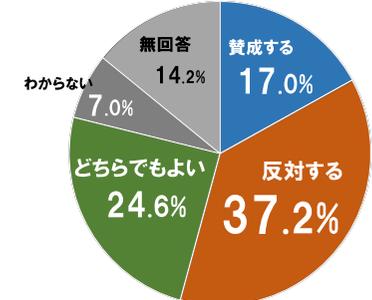
問14 今後、部屋の使用料を有料化することについて、あなたの考えを教えてください。

(インターネットによる回答)

(公民館でのアンケート配布による回答)



使用料	人数
賛成する	491
反対する	389
どちらでもよい	337
わからない	102
無回答	127

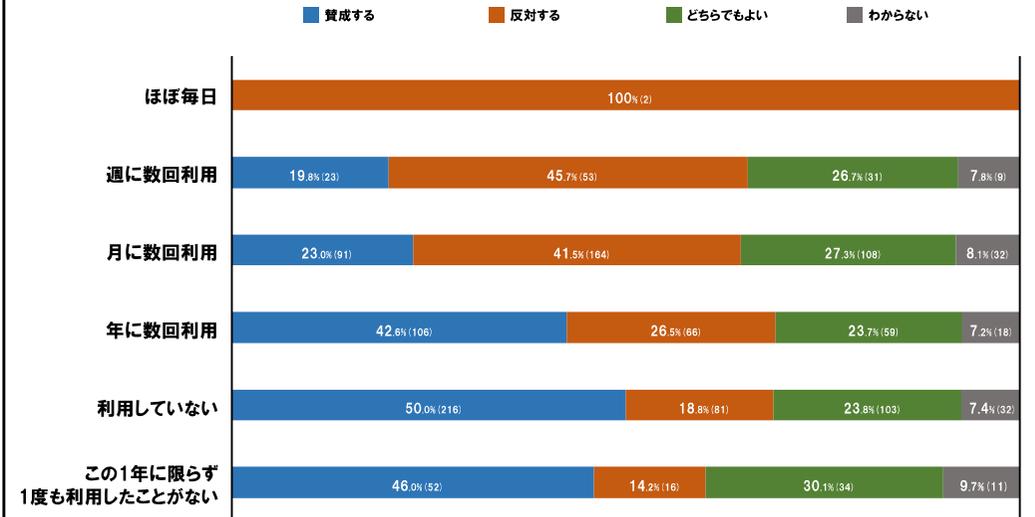


使用料	人数
賛成する	90
反対する	197
どちらでもよい	130
わからない	37
無回答	75

問14 今後、部屋の使用料を有料化することについて、あなたの考えを教えてください(年代別)。



問14 今後、部屋の使用料を有料化することについて、あなたの考えを教えてください(利用頻度別)。



1 情報発信、情報提供(29)

- 情報発信(講座情報、公民館利用サービス、サークル活動)(20)
  - ・広報や回覧板等による開催情報
- ネットやWeb、ライン、ホームページで発信(予約、空き状況、開催行事)(5)
- 市民からの相談、講師の紹介、制度や資金源等の情報提供(2)
- 市内のすべての公民館の講座・サークル情報提供、定期に通知(2)

2 公民館のイメージ(28)

- 高齢者の利用が多いイメージ。高齢者向けの講座が多い。(15)
  - ・年配の利用が多く、若い世代の利用、学生のイメージはない。
  - ・老人向けのサービスに注視しすぎ。
- 一部の特定の人々が利用している。(7)
  - ・一部の人が必要としない。一部の人が集まって市の税金を無駄遣いしている。占有している。
- 暗く閉ざされたイメージ。暗い雰囲気。(5)
  - ・使用料はないが使い難い。近づきたくない。
- 公民館の古臭いイメージを払拭する。(1)

5 施設、設備(41)

- 設備が古い(18)
  - ・洋式化、トイレウォッシュレット、暖房便座設置(8)
  - ・エアコンがすぐに効かない。館内放送施設。Wifi設置。パソコン。エレベーター設置
  - ・調理室がない。調理道具が古くて不安。備品類の買い替え。照明を明るく。解錠・施錠難しい。
  - ・駐車場が狭い。自転車置き場がない。喫煙所が近くにあり困る。
- 建物が高い。(10)
  - ・老朽化。使える状態ではない。狭い。利用スペースが狭い。
  - ・耐震強度が弱い。
- 避難場所としての施設(8)
  - ・避難場所としての設備の充実・強化。備蓄品、情報発信設備の充実。
  - ・災害時を想定した施設に。災害時の取組の強化。
- 施設の改修で予算が要る。予算がないなら無理(2)
- 数を減らして設備を整える。(1)
- 維持管理できる体制。空き家バンク・空き店舗の部屋・ホールを借りると公民館管理比較安い方で維持する。(1)
- 人口増加の新興住宅近くに建設。(1)

7 使い勝手のよい公民館(28)

- 使い勝手のよい公民館を常に見え。(16)
  - ・もっと使いやすくしてほしい。入りやすい雰囲気。利用しやすい環境づくり。
  - ・開かれた親しみのある場所。たくさんの市民が自由に利用できる施設に。
  - ・もっと多くの人々が活用して活性化。
  - ・障害のある方、高齢の方が気軽に利用できる施設に。
- 変革、いろいろなアイデア(6)
  - ・幅広い年代の利用をめざすなら前年度踏襲型の取組から脱却し刷新。
  - ・地域とのつながりが大きな課題。公民館と学校にもっと力を入れる。必要なら予算を使う。
  - ・市民からたくさんのアイデアを応募。若い世代の意見を取り入れる。
  - ・財政は住民サービスを優先。
  - ・子どもたちや若い人たちにお金を使う。
- フルタイム勤務のため平日昼間の利用できない。(3)
- 文化祭など強制。強制的な参加要請はやめてほしい。(2)
- 他市町から転居したものでも参加しやすい、利用しやすい配慮。(1)

12 目標・コミットメント・評価(4)

- 施設利用率、稼働率は管理している部署や人に目標やコミットメントはないのか。(4)
  - ・管理する部署をつくるべき。
  - ・実地調査をする。・実際の参加者の声を公開する。

13 公民館のあり方アンケートについて(2)

- 結果の公表は。(1)
- 各質問に選択肢以外の意見欄が必要。(1)

14 コロナ対応(4)

- コロナ禍で見合った計画。(4)
  - ・コロナ対策の設備の充実
  - ・屋外からマスク解除
  - ・コロナ禍で公共施設での活動に参加しづらい。

15 立地、アクセス(10)

- 公民館が遠い。(10)
  - ・高齢者にバス等の交通機関がない。
  - ・平田から中地区公民館。城南学区の公民館遠い。
  - ・介護等で出られない人の対策は。
  - ・タクシーチケットのような送迎があるとよい。
  - ・公民館の数を増やす。

3 公民館の必要性、利用価値(30)

- 公民館必要ない。(13)
  - ・機能しているのか。必要性がない。財政のこと考え存続は必要か。税金の無駄遣い。
  - ・自治会館、民間施設、オンライン選択肢が増え公民館は要らない。
- 何をするとところか分からない。公民館って何。(7)
  - ・利用価値が見出せない。新しい地域では公民館利用という意識ない。
- 今のままの公民館の形態維持は無理なのか。無駄なのか。(4)
  - ・自治会館の機能を強化。職員も施設も費用が無駄。
  - ・行政は市民にとって真に必要なもの必要でないもの判断。適切な再生管理。
- 公民館は市民交流の場として必要なもの。市民のふれあいで発展につながる場。(2)
- 公民館によって取組の差がある。地域によって格差がある。(2)
- 社会教育施設として法に基づいた運営がなされるべき。(1)
- 公民館という古い枠組みで生涯学習を考えることに疑問。(1)

6 もっといろいろな講座(32)

- 利用しやすい講座サークル(12)
  - ・防災教育。健康体操。健康的なスポーツサークル。ヨガ、エアロビ。伝承。手作り
  - ・歌を歌う。昔の映画を観る。歴史講座。健康麻雀教室
- いろいろな講座(8)
  - ・時代状況を考慮したような学習機会の創出。時代に合った講座。オンライン講座
  - ・大人と子供が交流できる企画。子どもの運動。若い人も参加できるプログラム
  - ・入園前の子どもが遊べるプログラム。
  - ・大人が参加できる講座。高齢者が気楽に楽しめる内容。
- 講座の数が少ない。種類を増やす。(3)
  - ・講座内容の充実。初級中級上級レベルを分けてと利用しやすい。
- もっとよい講師・社会状況に応じた専門分野の講座(2)
- 有料でも人気が出る講座運営。(2)
- 事業の企画立案を全公民館で協議し実施、中央公民館的な公民館。(2)
- お試し期間があるとよい。(1)
- 予算が縮小された。館外研修が楽しかった。(1)
- 平日の夜の講座、スポーツサークル。(1)

8 利便性(17)

- 予約事務の簡略化(8)
  - ・年間使用申請だが毎月月初めに申請。
  - ・予約金拡大し、第2第3希望まで書く。キャンセル料予約金とる。
  - ・特定の申請者3月前から予約のため使用できない。
  - ・サークルで使用申請1月毎記入して提出、年間毎の申請でいけないか。
  - ・予約がスムーズにできるようウェブ化。ITネットワーク技術の進化にマッチした施策の具体化。
- 休館日利用のカギの貸し出し。予約、カギ預かり、使用、支払い、何度も手間。(3)
- 団体でなくても個人で、人数にかかわらず自由に予約して利用できるように。(3)
- 夜間利用時の施設管理を利用者任せにしないでほしい。(1)
- 利用者目線で施設の運営を考える。(1)
- ショッピングセンターや駅の中にあると利用しやすい。(1)

10 コミュニティセンター化(20)

- 営利でも使える。営利でも地域貢献、社会貢献使用の幅を広げる。(8)
  - ・コミュニティセンター機能を持たせて住民や各種団体の拠点とする。
  - ・使用料の有料化はコミセン化を意味する。
  - ・オンライン講座や公共性のある営利団体の利用があるとよい。
- カフェ的なスペースがあると開かれた雰囲気になる。(4)
  - ・カフェ、手作りショップ、キッチンカー等民間の参入、出店料徴収、自由な発想で。
- 民間委託、第3セクターで開発。(4)
  - ・民間にどんどん委託していく。地域づくり協議会を作り活性化。
- セミナー、パン教室、ケーキ教室等、民間のカルチャー講座の使用。(2)
- 公民館以外の手段で地域コミュニティ活動を活性化することを検討。(1)
- 枠を拡げて利用度を上げる。(1)

16 公民館と自治会館(4)

- 地域の自治会館の活性化。(4)
  - ・自治会単位、小学校単位なら利用可能性がある。各自自治会の会館、集会所に同様の機能があるので支援を。
  - ・市公民館と町内の公民館との兼ね合いを考え利用拡大につなぐ。
  - ・市役所が自治会に会館の管理をさせるのはどうなのか。
  - ・高宮学区の地域文化センター、自治会で運営。公民館と同じ機能を。補助金が少なく不満。

4 地域コミュニティ。開かれたスペース(44)

- もっとオープンに。いつでも誰でも気楽に立ち寄り。自由に過ごせる空間提供する運営。(21)
  - ・みんなが気楽に参加できる広場、催しが必要。
  - ・幼児・子どもが遊べる、利用できるスペース。遊び場学習の場の提供。
  - ・若い世代、子育て世代が利用しやすい施設。高齢者の気楽な居場所。
- 子どもの自主スペースの拡充。学生・大人のための自習室。(8)
  - ・予約なしで利用できる学習スペース。自習スペース
- 図書館的な機能(5)
  - ・図書館のようなサービス。図書の実践により市民・学生の学習意欲増す。
- 展示スペース、ギャラリー会場の充実(5)
  - ・芸術面・芸術活動に力を入れる。
- 地域のコミュニティ・地域の憩いの場として必要。(2)
- 幼児の子育て支援。(1)
- 放課後児童の学習支援。(1)
- 週の2回ほど自由開放する。(1)

9 使用料の有料化(38)

- 使用料を明確にし有料化に賛成。(13)
  - ・有料化し施設サービスの向上へ。財政が厳しいなら有料化へ。赤字の市で利用料無料間違っている。
  - ・お金を払うから本気で学ぶ。有料でよいからもっとドライに利用したい。
  - ・使わないものに税金を使うのが。
- 有料化に反対(8)
  - ・高額な有料化は反対。
  - ・有料にすると負担増加、ますます利用者が減る。高齢者の利用価値が下がる。
  - ・地域交流を深めることが目的なら有料化はどうなのか。
- 少額・低額なら賛成。(7)
  - ・高額な有料化は反対。少額ならよい。
- 現行でよい。(7)
  - ・本来の使用目的に合致した社会教育講座・サークルは無料。
  - ・有料化なら施設を民間並みにする。今のままなら無料が妥当。
  - ・有料にする団体の精査。
  - ・認めた団体は無料で、それ以外は民間よりややリーズナブルな使用料で広く貸し出す。
- 彦根市の使用料は他市町と比べると高い。(2)
- 公民館のあり方でお金が増えるように。(1)

11 公民館職員の力量形成(23)

- 人員配置、任用(10)
  - ・公民館の目的を担える職員任用、十分な研修。
  - ・自治会活動、社会福祉活動事務等指導できる人材の配置
  - ・若い職員が常駐。民間の人も必要。
  - ・天下りの温床というイメージ。公務員天下り先が大問題。
  - ・館長によって独りルール。館長の裁量で優先順位、手続きに注文。
- 人員削減(7)
  - ・市正職員は仕事をしない。仕事が遅い。危機感がない。正職員を減らす。残業を減らす。
  - ・市財源が厳しいのなら、無駄な人的資源を使っているなら人員削減。
  - ・職員を置くことにより無駄にお金がかかる。
  - ・職員の増員臨時でも可。
- 職員の資質向上(4)
  - ・市の施設を使わせてやっているという職員の姿勢。態度が悪すぎる。自分の敷地のように振る舞う。
  - ・えらそうな態度ではなく分かりやすく。
  - ・職員の姿勢、挨拶等積極的にコミュニケーション。
- サービス力(2)
  - ・サービス力が弱い。・年中無休で。職員間で交代制とか休みの調整をする。

17 行政サービス・予算化(6)

- 行政サービスを持続可能にする。(6)
  - ・限りある財源を子どもたちの医療費、若者支援に。
  - ・障害者対策にお金を使う制度の見直し。
  - ・なるべく経費をかけない運営。
  - ・職員の姿勢。
  - ・住みよい環境づくり。市民への還元



## 彦根市地区公民館のあり方に関する市民アンケート調査

### 【アンケート調査への回答のお願い】

現在、彦根市では、市内各所の公民館がよりよい施設となるよう、公民館のあり方を検討しているところですが、このたび、市民の皆さまのお声をお聞かせいただきたく、アンケートを実施することといたしました。趣旨をご理解のうえ、順次、ご回答いただきますようお願いいたします。

質問は全部で15問あり、回答に要する時間的目安は、5～10分となっております。

アンケートは無記名であり、個人が特定されることはありませんので、どうかご協力のほどよろしくをお願いいたします。

### 回答締め切り 6月7日(火)まで

問い合わせ先：彦根市教育委員会 生涯学習課 0749-24-7974

#### 問1 あなたの年齢を教えてください。(1つだけ選択)

- ① 19歳以下
- ② 20～29歳
- ③ 30～39歳
- ④ 40～49歳
- ⑤ 50～59歳
- ⑥ 60～69歳
- ⑦ 70～79歳
- ⑧ 80歳以上
- ⑨ 回答しない

#### 問2 あなたのお住まいの中学校区を選んでください。(1つだけ選択)

- ① 東中
- ② 西中
- ③ 中央中
- ④ 南中
- ⑤ 彦根中
- ⑥ 鳥居本中
- ⑦ 稲枝中
- ⑧ わからない

#### 問3 あなたの職業を教えてください。(1つだけ選択)

- ① 経営者・役員
- ② 会社員・契約社員・派遣社員
- ③ 公務員
- ④ 団体職員
- ⑤ 自営・自由業
- ⑥ パート・アルバイト
- ⑦ 専業主婦・主夫
- ⑧ 学生
- ⑨ 無職
- ⑩ その他

#### 問4 公民館の役割や活動内容をご存じですか。(1つだけ選択)

- ① 具体的な役割や活動内容を知っている
- ② ある程度知っている
- ③ あまりよく知らない
- ④ 全く知らない

#### 問5 この1年間のうち、本市の公民館を利用しましたか。(1つだけ選択)

- ① ほぼ毎日
- ② 週に数回利用
- ③ 月に数回利用
- ④ 年に数回利用
- ⑤ 利用していない
- ⑥ この1年に限らず1度も利用したことがない  
(⑤または⑥と回答した方は問8へ)

#### 問6 公民館の主な利用目的を教えてください。(2つ以上選択可)

- ① 公民館が主催する講座などへの参加
- ② 公民館で活動しているサークル・団体活動への参加
- ③ 自治会やPTAなど団体の会合への出席
- ④ 行政関係の会議や説明会への参加
- ⑤ その他

問7 公民館をご利用の際に不便を感じたところがありましたか。(2つ以上選択可)

- ① 建物が古い
- ② 駐車場が狭い
- ③ 会議室等の部屋数が少ない
- ④ 部屋のスペースが狭い
- ⑤ トイレが汚い
- ⑥ 照明が暗い
- ⑦ エレベーターがない
- ⑧ 空調の効きが悪い
- ⑨ 自動販売機が備わっていない
- ⑩ 植栽の手入れが行き届いていない
- ⑪ Wi-Fiの案内がない
- ⑫ 家から遠い(通いにくい)
- ⑬ 自分が使えるのかわかりにくい
- ⑭ 職員の対応やサービスが悪い
- ⑮ 施設の予約状況をホームページ上で見ることができない
- ⑯ 予約が取りにくい
- ⑰ どのような施設かアナウンスがない
- ⑱ その他

問8 公民館を利用しない理由を選択してください。(2つ以上選択可)

- ① 施設や設備が古い
- ② 駐車場が狭い
- ③ 立ち寄りやすい雰囲気がある
- ④ どこにあるのか知らない
- ⑤ 家から遠い(通いにくい)
- ⑥ 民間施設を利用している
- ⑦ 利用したい時間に施設が開いていない
- ⑧ 忙しくて利用する時間がない
- ⑨ 生涯学習や社会教育活動に関心がない
- ⑩ 興味のある団体・サークル・講座がない
- ⑪ 職員の対応やサービスが悪い
- ⑫ 予約が取りにくい
- ⑬ 利用方法がわからない

- ⑭ どのようなことができる施設かわからない
- ⑮ その他

問9 この1年間、あなたが取り組んだ生涯学習や体験活動はどのようなものですか。当てはまるものを選択してください。(2つ以上選択可)

- ① 健康・スポーツ(健康法、医学、栄養、ジョギング、水泳など)
- ② 趣味的なもの(音楽、美術、華道、舞踏、書道など)
- ③ パソコン、インターネットに関すること
- ④ 職業上必要な知識・技能(仕事に関係のある知識の習得や資格の取得など)
- ⑤ 教養的なもの(文学、歴史、科学など)
- ⑥ ボランティア活動やそのために必要な知識・技能(点訳、手話、介護など)
- ⑦ 育児・教育(幼児教育、教育問題など)
- ⑧ 社会問題(社会・時事問題、国際問題、環境問題など)
- ⑨ 自然体験や生活体験などの体験活動
- ⑩ 語学(英会話など)
- ⑪ 特に何もしていない

※「生涯学習」とは、人々が生涯に行うあらゆる学習活動のことを指し、学校教育・家庭教育・社会教育・文化活動・スポーツ活動・レクリエーション活動・ボランティア活動・企業内教育・趣味など様々な場や機会において行う学習のことです。

問10 あなたが生涯学習に取り組む場合、どのような手法を活用しますか。(2つ以上選択可)

- ① 公民館で行う講座や講習会
- ② テレビやラジオの講座
- ③ 図書、雑誌、新聞、DVDなどを利用した学習
- ④ インターネット(パソコン、スマートフォンなど)を利用した学習
- ⑤ 通信教育、放送大学
- ⑥ 国、県、市などの公共団体(公民館以外)が行う講習会
- ⑦ 民間の教室、カルチャーセンターなどで行っている講座
- ⑧ 勤務先、商工団体、労働関係団体などが行っている講座
- ⑨ 自主的な団体(同好会、サークルなど)の活動
- ⑩ 大学や専門学校などの公開講座
- ⑪ その他

問 11 公民館の活動において、彦根市はどのような取組に力を入れるべきと考えますか。あなたが優先的に取り組んでほしいと思うものを選択してください。(※最大3つまで選択可)

- ① 気軽に立ち寄れる雰囲気づくり
- ② 生涯学習や社会教育に関する専門職員の配置
- ③ 地域住民のニーズに応じた多様な学習機会の提供
- ④ 学校と連携しながら地域の子ども・若者を育成するための活動
- ⑤ 社会教育団体、青少年団体など自主的な活動をする団体への支援
- ⑥ 学習を通して身につけた成果を地域に還元する取組
- ⑦ 施設の拡大や設備改修
- ⑧ オンラインで参加できる環境づくり
- ⑨ 情報発信（SNS等）の充実
- ⑩ その他

問 12 公民館を利用するとしたら、利用しやすい曜日・時間はいつですか。実際の公民館の開館の有無に関わらず、あなたが利用しやすい曜日・時間に最も近いものを選択してください。(1つだけ選択)

- ① 平日・昼間（9時—17時）
- ② 平日・夜間（17時—20時）
- ③ 平日・その他（9時までまたは20時以降）
- ④ 土曜日・昼間（9時—17時）
- ⑤ 土曜日・夜間（17時—20時）
- ⑥ 土曜日・その他（9時までまたは20時以降）
- ⑦ 日曜日・昼間（9時—17時）
- ⑧ 日曜日・夜間（17時—20時）
- ⑨ 日曜日・その他（9時までまたは20時以降）

問 13 公民館の使用申請の受付期間についておたずねします。現在、彦根市では使用日の3か月前から「公民館使用許可申請書」を受付しています。受付期間の拡大（例：半年前から受付するなど）は、サービスの向上につながるとお考えですか。(一つだけ選択)

- ① サービスの向上につながる
- ② 特定の申請者にはメリットがあるが、全体のサービスの向上にはつながらない
- ③ 受付期間の拡大は、サービスの向上と直接関係はない
- ④ わからない

問 14 公民館の使用料についておたずねします。現在、彦根市では公民館の部屋の使用料を原則無料（ただし、冷暖房料および器具の使用は原則有料）としており、その経費の大部分を市の予算で賄っています。非常に厳しい財政状況の中、経費削減に取り組むことと併せて財源の確保が緊急の課題となっています。

今後、部屋の使用料を有料化することについて、あなたの考えを教えてください。(1つだけ選択)

- ① 賛成する
- ② 反対する
- ③ どちらでもよい
- ④ わからない

問 15 その他彦根市の公民館についてのご意見がございましたらご記入をお願いします。(自由記述)